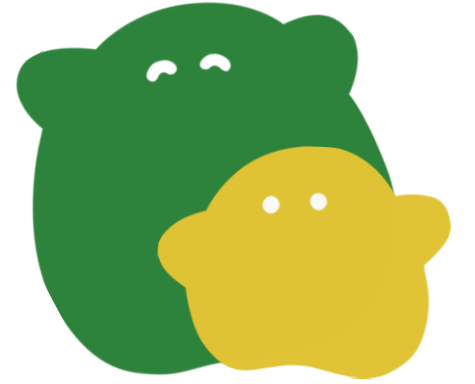
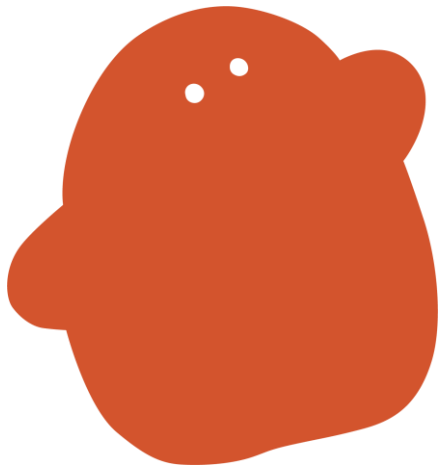




MUNINOVA



2026年3月期 決算プレゼンテーション資料



① トップメッセージ

03 - 14

② 連結決算概況

15 - 25

③ アイフル決算概況

26 - 34

④ グループ各社決算概況

35 - 41

⑤ 参考資料

42 - 51

(参考) 中期経営計画

<https://www.muninova.co.jp/ir/pdf/MP2024.pdf>



1 トップメッセージ

中期経営計画進捗

2025/3~2027/3

中期経営計画進捗／経常利益

- 中期経営計画 2年目も達成
- アイフル・AGペイメントサービスが収益拡大に寄与

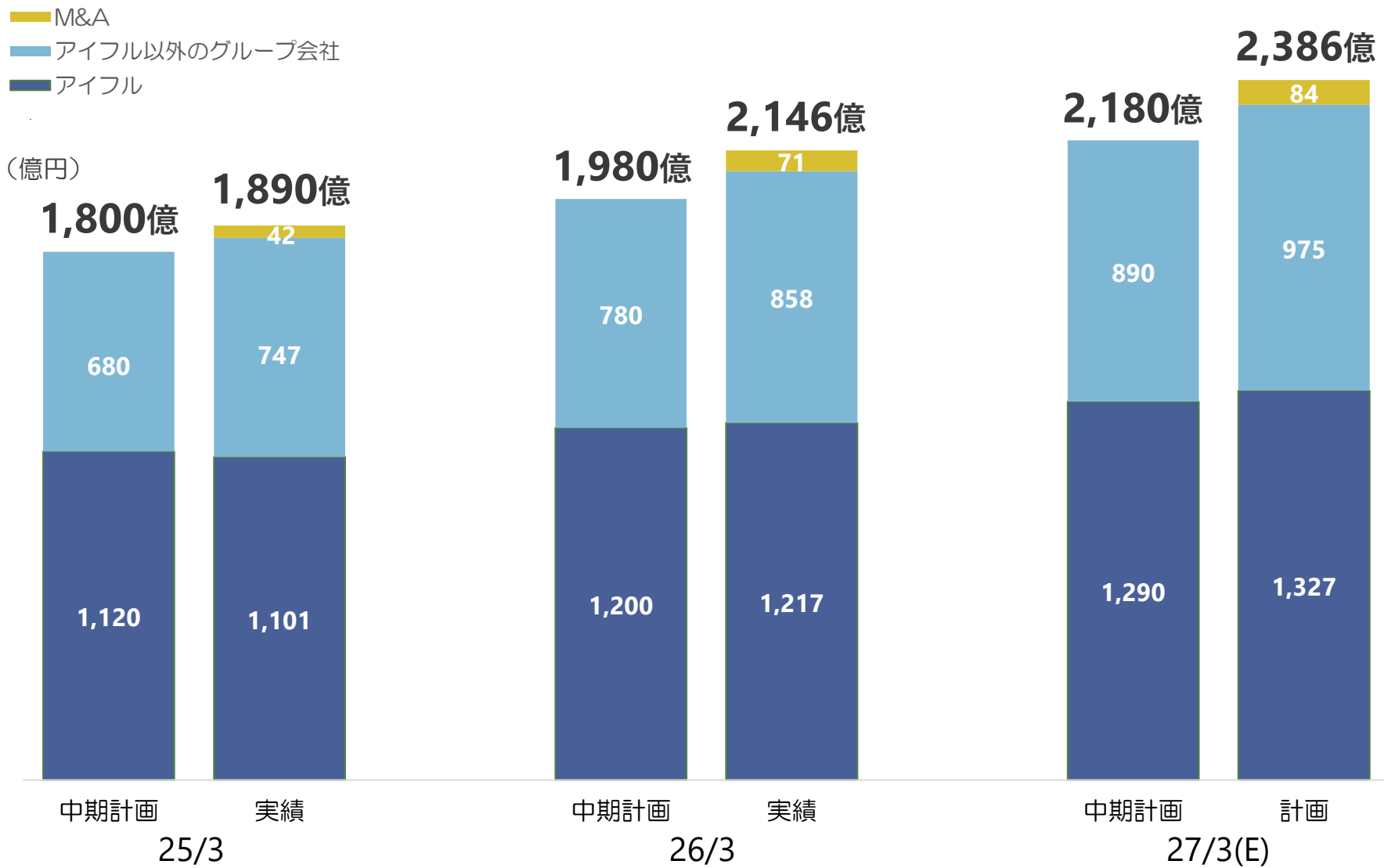
(億円)	実績・計画			中期経営計画		
	25/3	26/3	27/3(E)	25/3	26/3	27/3
経常利益 (連結)	268	355	420	240	300	420
個人ローン事業・信用保証事業 アイフル	239	309	349	235	256	304
事業性金融事業 AGビジネスサポート	7	13	5	10	16	20
AGメディカル	2	8	9	4	7	10
クレジット事業 ライフカード	6	7	4	4	5	15
AGペイメントサービス	18	32	50	18	31	47



中期経営計画進捗／経営指標・経営戦略

		実績・計画			中期経営計画		
		25/3	26/3	27/3(E)	25/3	26/3	27/3
経営指標	ROA (%) <small>経常利益 ÷ 総資産 × 100 (%)</small>	2.0	2.3	2.4	1.8	2.0	2.5
	実質ROE (%) <small>税前利益 × (1 - 30%) ÷ 純資産 × 100 (%)</small>	8.2	10.6	11.6	8.0	9.1	11.4
	自己資本比率 (%)	15.0	14.7	13.8	15.2	15.1	15.5
経営戦略	成長投資 (億円)	100	14	-	3年間 最大600億円		
	コスト削減 (億円)	8	24	-	3年間 9	計50億円以上削減 15	26

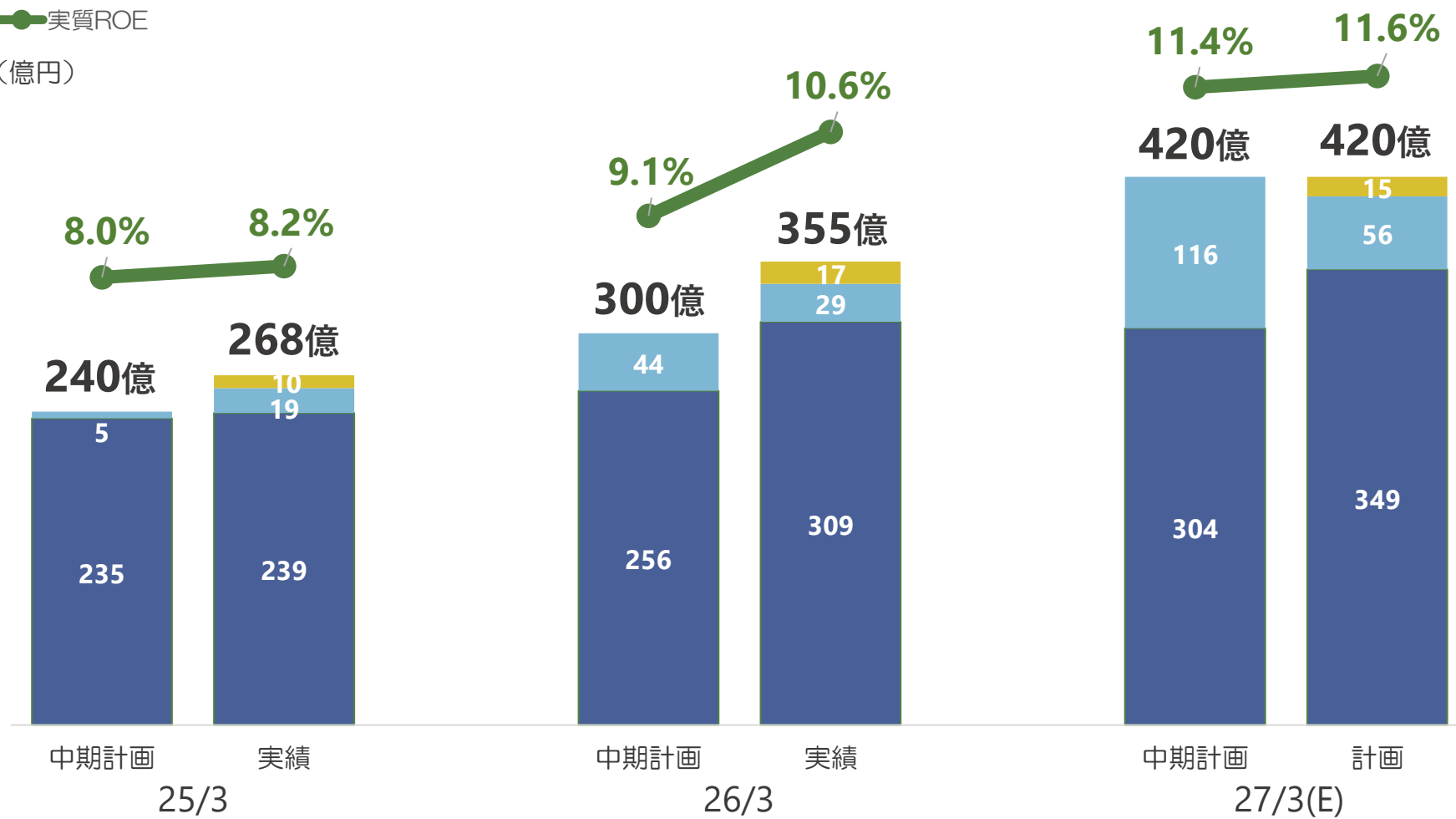
営業収益



経常利益

- M&A
- アイフル以外のグループ会社
- アイフル
- 実質ROE

(億円)

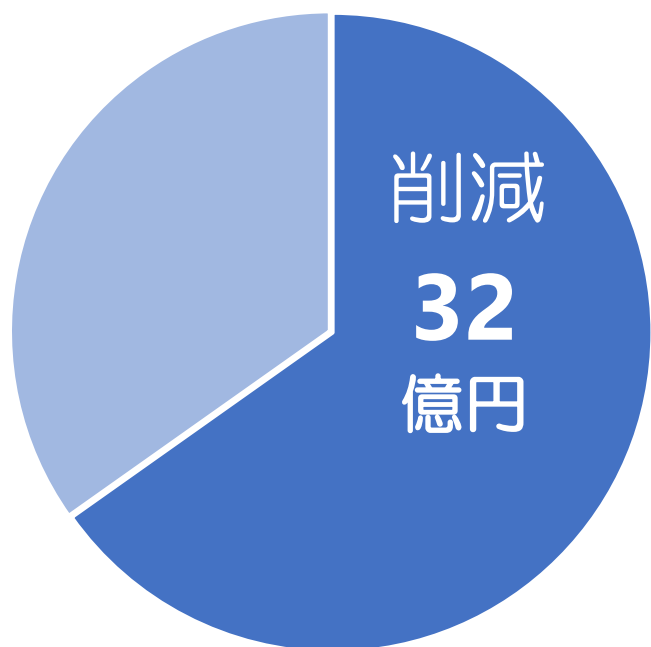




中期経営計画進捗／コスト削減

3年間

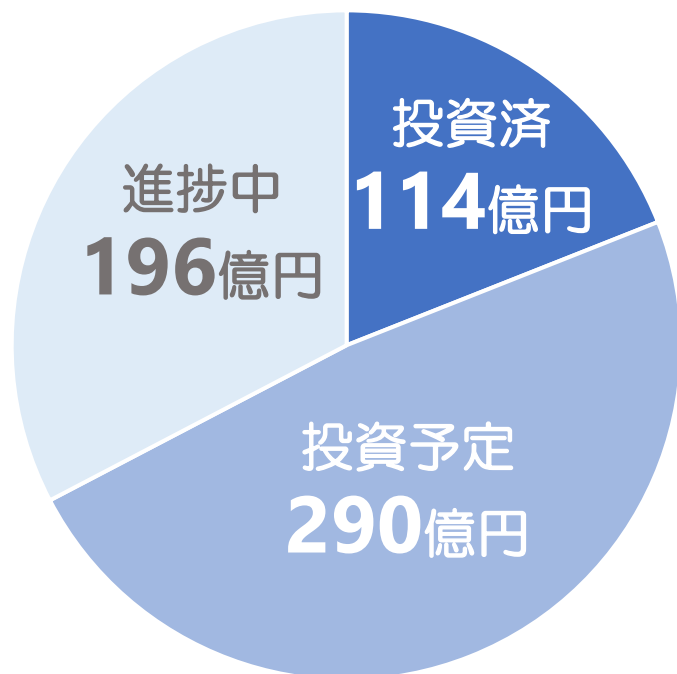
計**50**億円以上削減



	削減計画 50億	進捗 32億	27/3期見込 63億
① オペレーション業務全般を担う センター部門の生産性向上	センター運営費 10億円	○ 8億	10億
② 債権回収の一元化 (グループ回収部門の集約化)	センター運営費 5億円	× 1億	5億
③ 社内エンジニアの内製化効果	外部委託費用 15億円	○ 9億	15億
④ 無人店舗150店舗以上の廃店	店舗関連費用 20億円	◎ 14億	33億

中期経営計画進捗／成長投資（M&A等）

将来の利益創出に向けた
最大**600**億円の投資

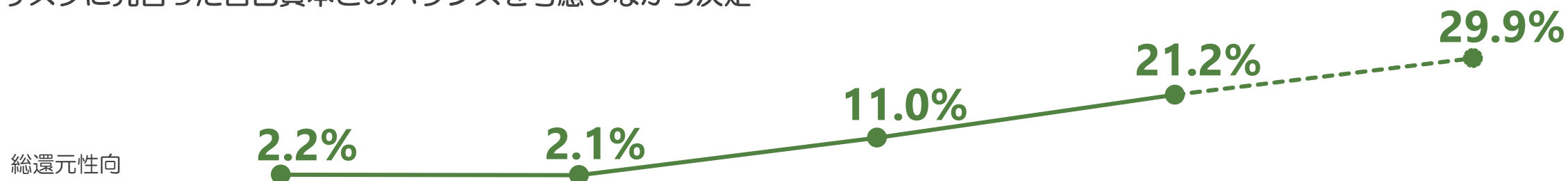


投資済	25/3	BitCash (電子マネー) SALOP (SES)
	26/3	WebMoney (電子マネー) TEMPLATE (SES) Smart Link (SES)
投資予定	27/3	あんしん保証 30億 オリエントコーポレーション 260億
進捗中	—	Multindo Auto Finance (インドネシア共和国) 他

株主還元

総還元性向 **30%**程度へ

リスクに見合った自己資本とのバランスを考慮しながら決定

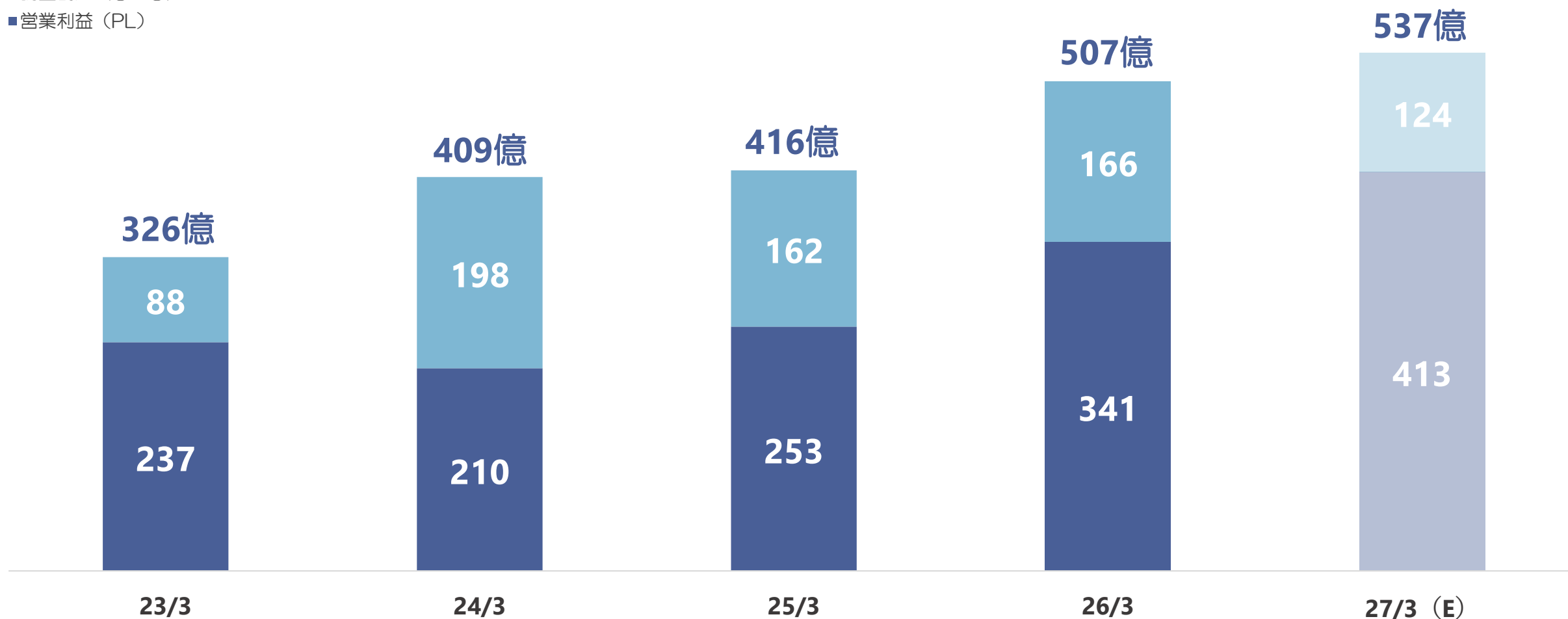




調整後営業利益の推移

実態収益力を示す指標

- 調整勘定 (①+②)
- 営業利益 (PL)



*調整後営業利益：営業利益 + ①（貸倒関連費用+利息返還関連費用+減価償却費-貸倒損失）+ ②連結対象除くM&A利益（M&A利益は個社営業利益（のれん償却未考慮））

トピックス

HD体制へ移行

- ムニノバホールディングス、東京証券取引所プライム市場へ上場
上場日 : 2026年4月1日（アイフルは2026/3/30に上場廃止）
証券コード : 547A
- 2026年4月1日、ムニノバホールディングスの外部格付を取得
R & I : BBB+ ポジティブ
JCR : A- 安定的
アイフル格付より変更なし

WebMoney 事業承継

- 2026年3月31日、au ペイメントが提供する
電子マネー WebMoney 事業をビットキャッシュが承継



トピックス

あんしん保証 公開買付け開始

- 完全子会社化を目的とした公開買付けを決議（2026年5月12日）
- 完全子会社化による戦略実行力の強化
グループ内商材の活用と非ローン分野の強化を通じて、
シナジー最大化と迅速な意思決定を実現
- 買付け等を行う株券等の種類
 - ① 普通株式
 - ② 新株予約権



トピックス

みずほ銀行とオリコとの業務提携ならびにオリコとの資本提携

- みずほ銀行ならびにオリエントコーポレーションとの業務提携契約およびオリエントコーポレーションとの資本提携契約の締結
- 3社の強みを融合し、次世代の与信・決済サービスを共同で創出
割賦や加盟店ネットワークに強いオリエントコーポレーション、メガバンクとしての信頼性と幅広い顧客基盤を持つみずほ銀行、独立系消費者金融として先進的な与信ノウハウとデジタル技術を有するムニノバHD、3社の強みを最大限に活かし、先進的な与信ノウハウ・サービス品質の高度化を実現

MIZUHO

 **Orico**



2 連結決算概況

2026年3月期 / 業績ハイライト



- 営業債権残高の二桁成長に加え、良好な回収環境を背景に収益・利益が底堅く推移

(億円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業債権残高	13,397	15,415	15,395	-0.1%	14.9%	17,543	13.9%
営業収益	1,890	2,135	2,146	0.5%	13.6%	2,386	11.1%
営業利益	253	323	341	5.6%	34.8%	413	21.1%
経常利益	268	330	355	7.6%	32.5%	420	18.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	225	276	271	-1.8%	20.5%	320	18.0%
調整後営業利益*	416	481	507	5.4%	21.9%	537	5.7%

*調整後営業利益：①営業利益 + ②（貸倒関連費用+利息返還関連費用+減価償却費-貸倒損失）+連結対象除くM&A利益（M&A利益は個社営業利益（のれん償却未考慮））

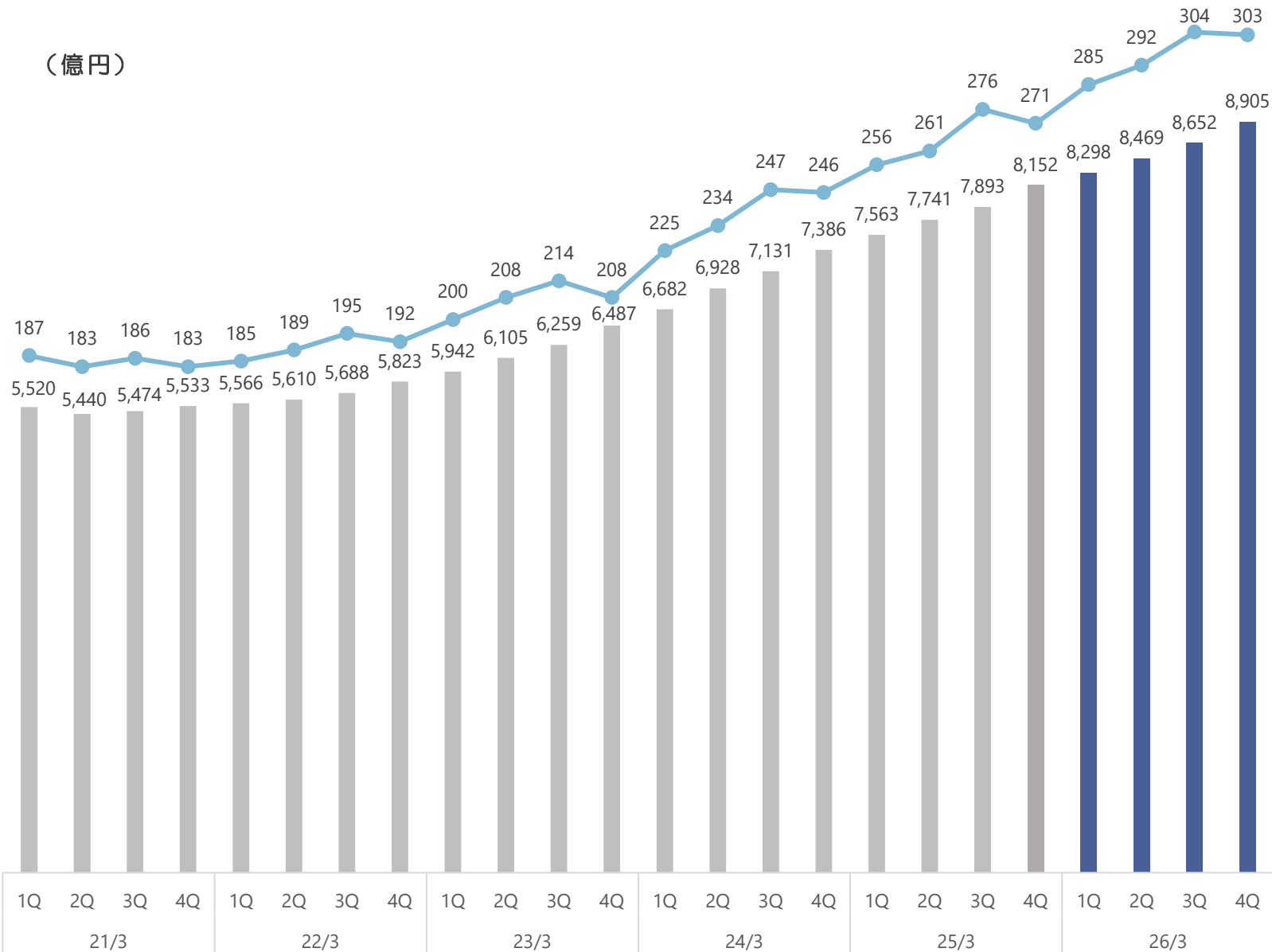
【連結】決算概要・通期計画（残高・収益）



（億円）	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業債権残高	13,397	15,415	15,395	-0.1%	14.9%	17,543	13.9%
ローン事業 （海外含む）	8,152	8,827	8,905	0.9%	9.2%	9,536	7.1%
クレジット事業 （クレジットカード・個品）	2,033	2,457	2,371	-3.5%	16.7%	2,814	18.6%
信用保証事業	2,916	3,784	3,805	0.6%	30.5%	4,776	25.5%
その他事業	294	346	312	-9.8%	6.1%	415	32.7%
営業収益	1,890	2,135	2,146	0.5%	13.6%	2,386	11.1%
ローン事業 （営業貸付金利息）	1,065	1,169	1,185	1.4%	11.2%	1,306	10.1%
クレジット事業 （信用購入あっせん収益）	301	338	333	-1.5%	10.6%	370	11.0%
信用保証事業 （信用保証収益）	215	240	238	-0.4%	11.0%	259	8.4%
その他事業	307	386	388	0.5%	26.3%	450	15.7%

【連結】ローン事業（残高・収益）

（億円）

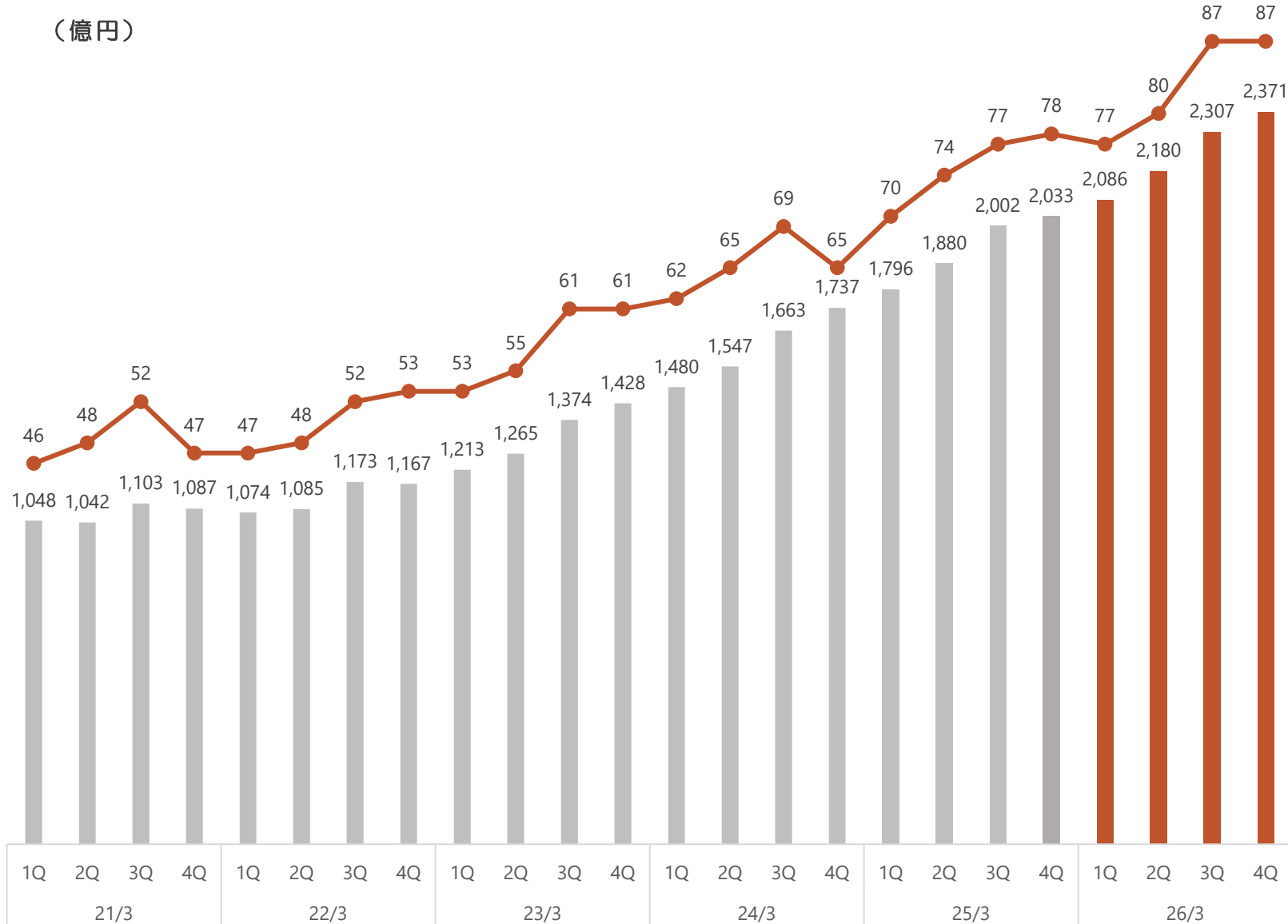


ローン残高
8,905 億 (YoY+ 9.2%)

ローン収益
1,185 億 (YoY+ 11.2%)

【連結】クレジット事業（残高・収益）

（億円）



クレジット残高

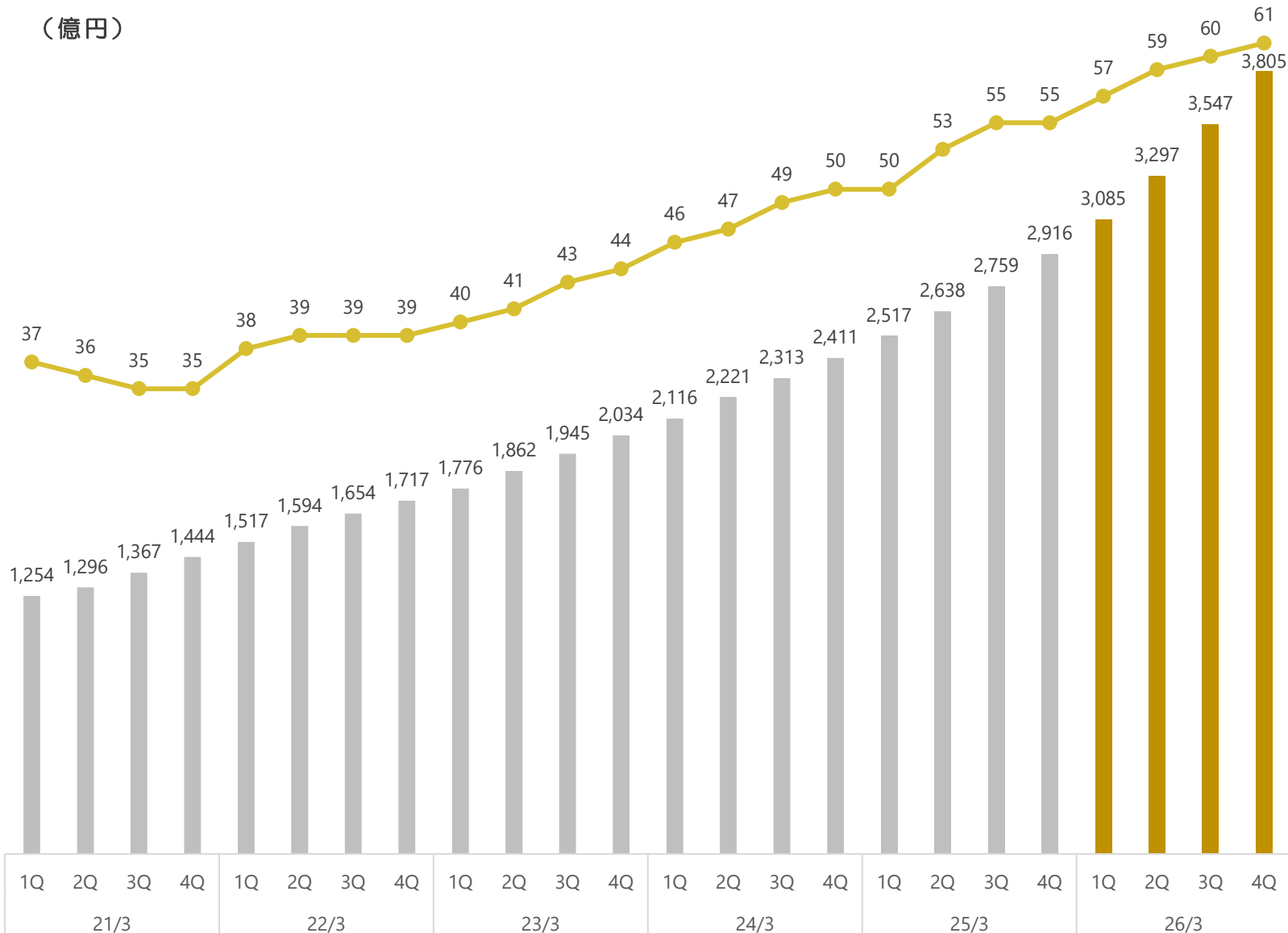
2,371 億 (YoY+16.7%)

クレジット収益

333 億 (YoY+10.6%)

【連結】保証事業（残高・収益）

（億円）



保証残高

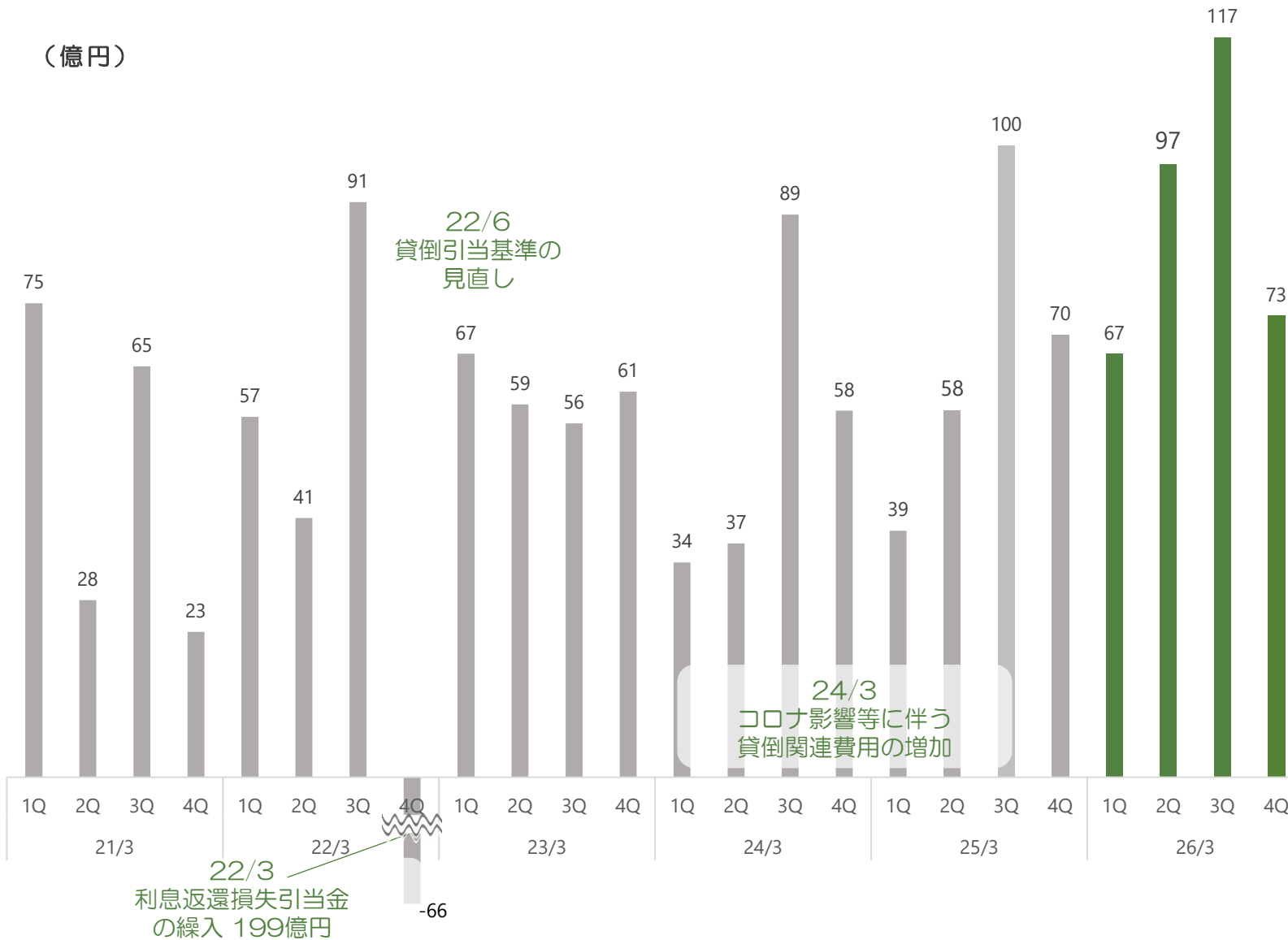
3,805 億 (YoY+30.5%)

保証収益

238 億 (YoY +11.0%)

【連結】 経常利益

(億円)



経常利益
355 億 (YoY+32.5%)

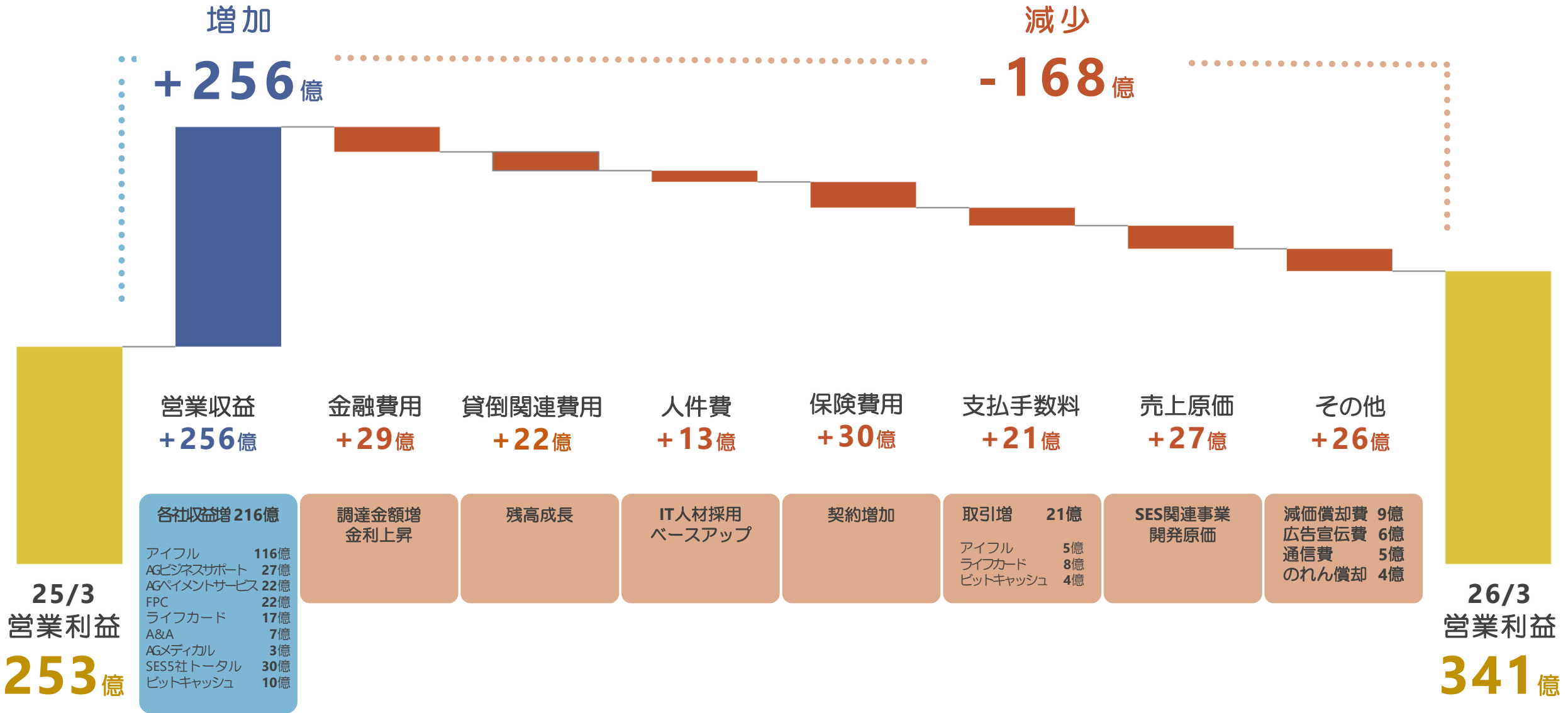
【連結】決算概要・通期計画（費用・利益）

（億円）	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業収益	1,890	2,135	2,146	0.6%	13.6%	2,386	11.1%
営業費用	1,637	1,811	1,805	-0.3%	10.3%	1,972	9.2%
金融費用	95	127	124	-2.4%	31.1%	177	42.0%
貸倒関連費用	569	561	591	5.3%	3.9%	609	3.0%
利息返還関連費用	-	-	-	-	-	-	-
広告宣伝費	185	200	192	-0.4%	3.6%	201	4.5%
人件費	216	233	230	-1.3%	6.4%	246	6.6%
その他費用（支払手数料・販売促進費等）	570	688	666	-3.2%	16.8%	737	10.5%
営業利益	253	323	341	5.6%	34.8%	413	21.1%
経常利益	268	330	355	7.6%	32.5%	420	18.2%
特別損失	25 ^{*1}	-	9 ^{*2}	-	-63.8%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	225	276	271	-1.8%	20.5%	320	18.0%

*1 アイフル基幹システム関連及びフィッシング詐欺等の特別損失を計上

*2 A&Aの固定費削減等にかかる事業構造改善費用、なりすまし詐欺被害、子会社貸付金に対する引当金を特別損失へ計上

【連結】営業利益 差異要因 (2025/3期 実績比)



【連結】営業利益 差異要因 (2027/3期 計画比)

増加

+239億

減少

-166億

営業収益
+239億

金融費用
+52億

貸倒関連費用
+17億

人件費
+15億

保険費用
+21億

支払手数料
+44億

その他
+17億

営業債権残高増

アイフル	110億
AGビジネスサポート	25億
ライフカード	23億
AGペイメントサービス	30億
A&A	7億
FPC	24億
ビットキャッシュ	6億

調達金利増
金利上昇

残高成長

ベースアップ

ペット保険

取引増

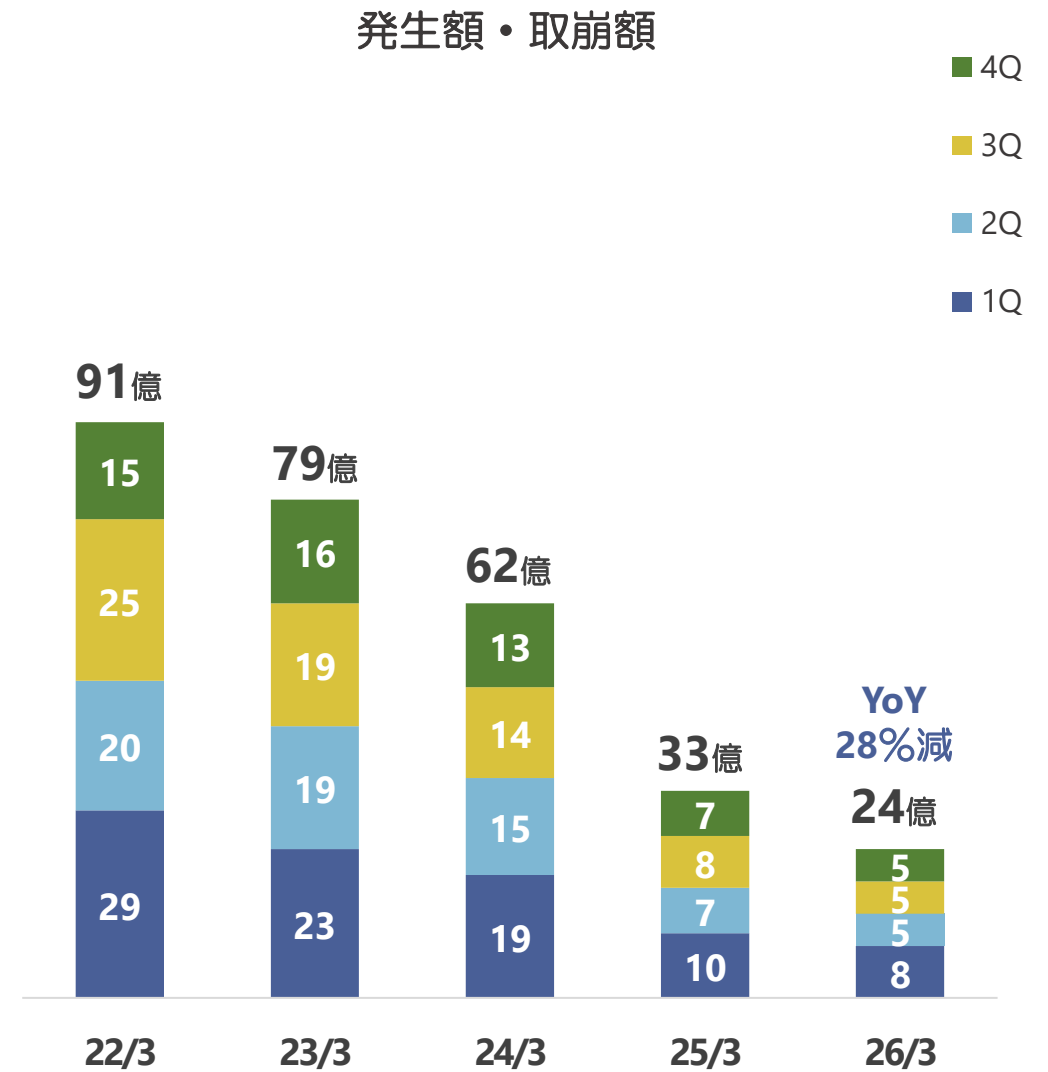
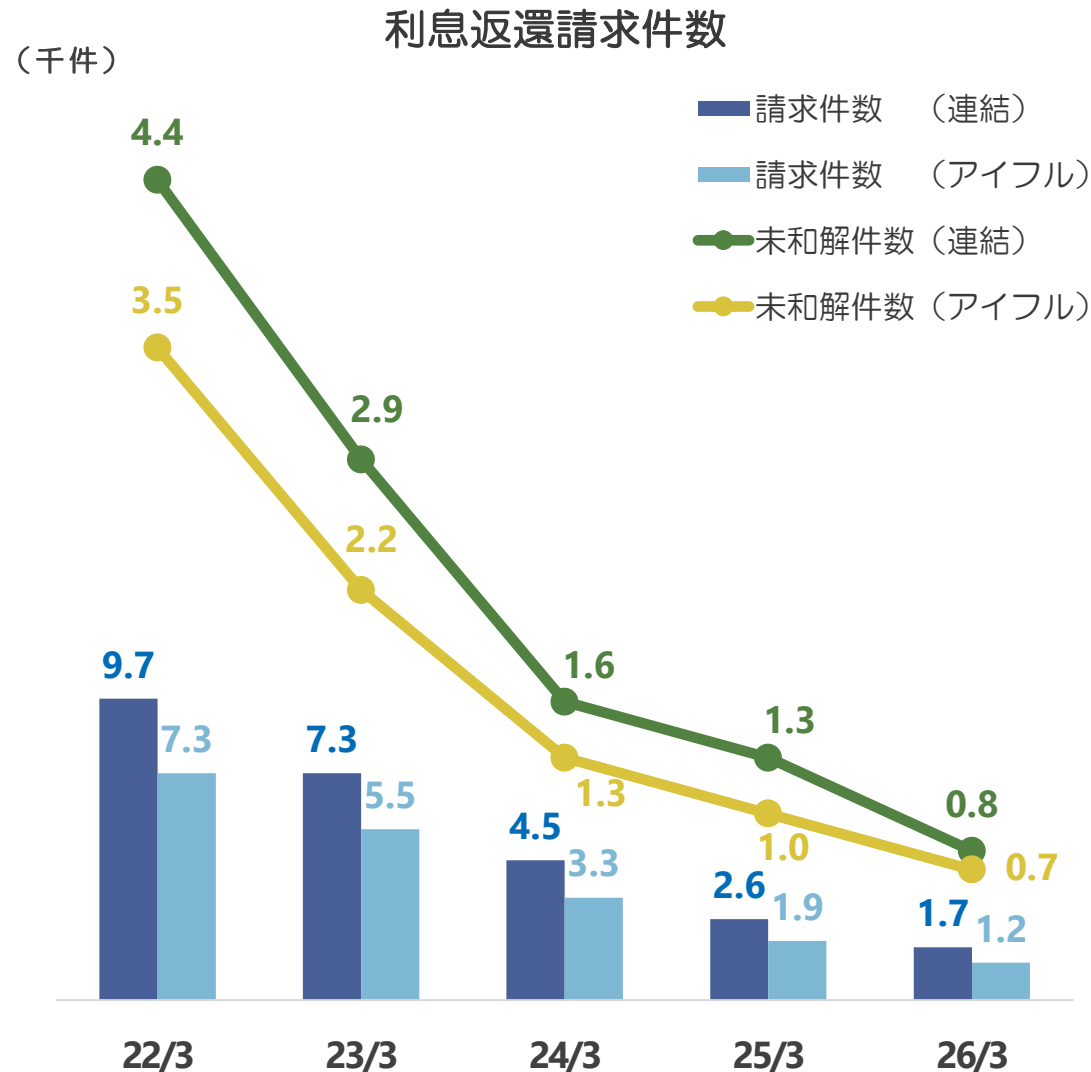
アイフル	12億
ライフカード	20億
ビットキャッシュ	5億

広告宣伝費	9億
販売促進費	12億

26/3
営業利益
341億

27/3(E)
営業利益
413億

【連結】 利息返還の推移





③ アイフル決算概況

【アイフル】 営業実績・通期計画

(億円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業債権残高	8,948	10,377	10,390	0.1%	16.1%	11,903	14.6%
ローン事業	6,142	6,672	6,663	-0.1%	8.5%	7,154	7.4%
信用保証事業	2,636	3,510	3,531	0.6%	34.0%	4,525	28.1%
新規顧客件数 (千件) (個人向け無担保ローン)	325	313	299	-4.3%	-8.0%	295	-1.5%
貸付量	2,905	-	3,087	-	6.3%	-	-
新規顧客	495	-	462	-	-6.7%	-	-
既存顧客	2,409	-	2,625	-	8.9%	-	-
貸倒損失額	283	298	302	1.4%	6.5%	326	7.9%
貸倒率	3.2%	2.9%	2.9%	-	-0.3Pt	2.7%	-0.2Pt

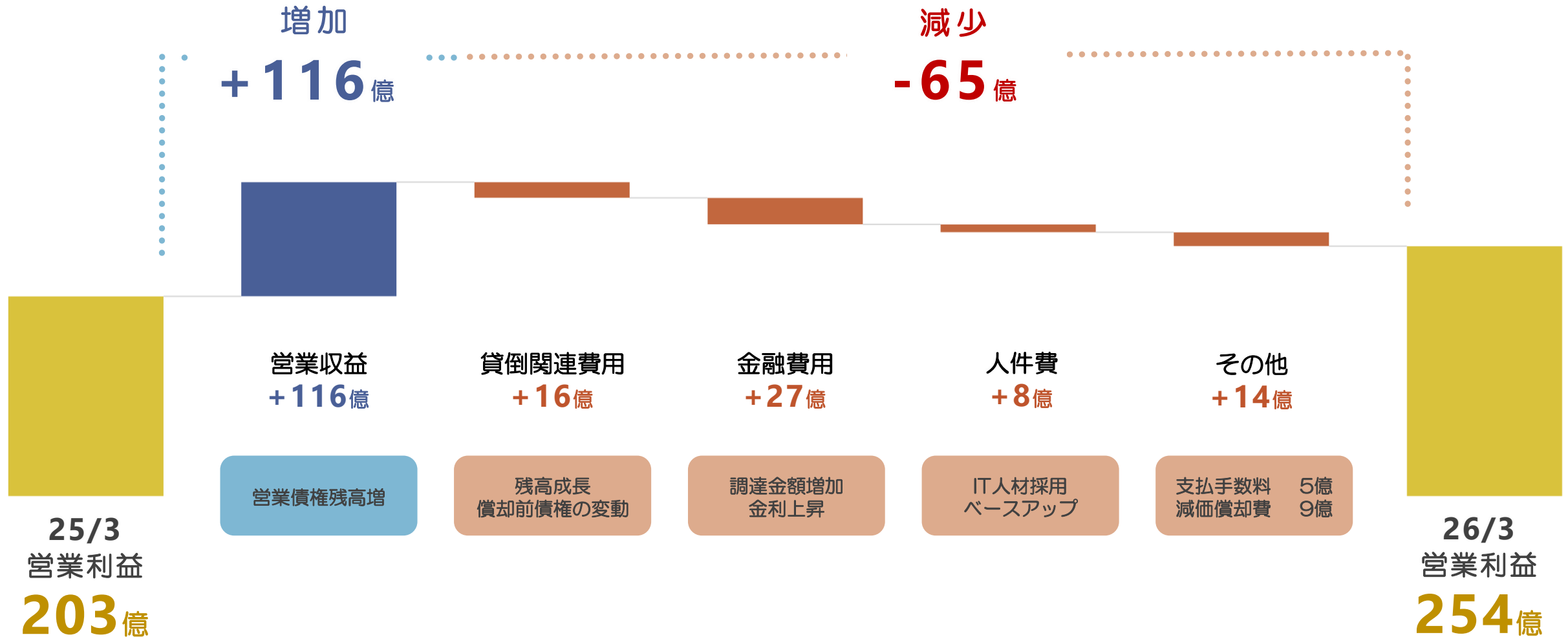
【アイフル】 決算概要・通期計画

(億円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業収益	1,101	1,206	1,217	1.0%	10.5%	1,327	9.0%
ローン事業（営業貸付金利息）	856	933	947	1.6%	10.7%	1,039	9.6%
信用保証事業（信用保証収益）	161	188	187	-0.3%	15.7%	212	13.1%
債権譲渡益	4	10	6	-30.4%	41.4%	-	-
その他営業収益	78	73	75	3.1%	-4.3%	75	-8.8%
営業費用	897	961	963	0.3%	7.3%	997	3.5%
金融費用	73	101	100	-0.1%	36.6%	113	11.9%
貸倒関連費用	351	355	368	3.9%	4.8%	373	1.2%
広告宣伝費	150	150	150	0.1%	0.0%	154	2.6%
人件費	119	128	127	-0.6%	6.6%	133	4.5%
その他費用	202	225	216	-4.0%	6.8%	222	2.6%
営業利益	203	244	254	4.2%	24.6%	330	29.8%
経常利益	239	287	309	7.8%	28.9%	349	12.8%
特別損失	31 ^{*1}	-	30 ^{*2}	-	-1.6%	0	-
当期純利益	195	268	231	-13.8%	18.1%	305	32.0%

*1 システム関連/フィッシング詐欺被害/グループ会社引当金関連等の特別損失を計上

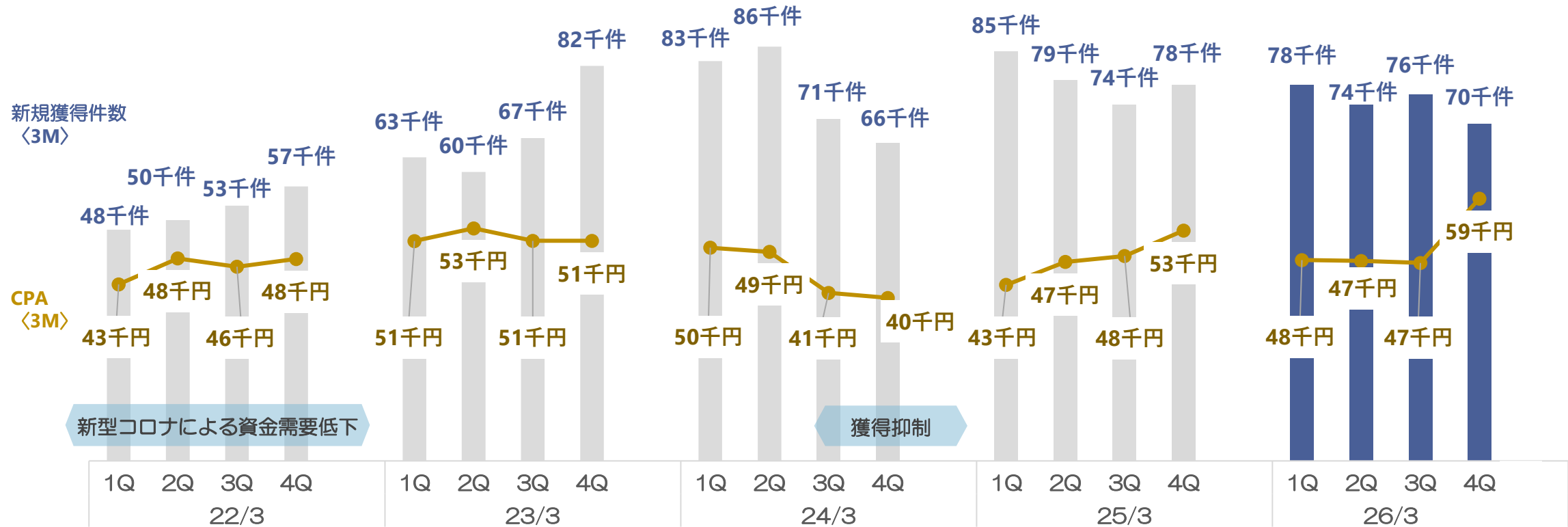
*2 子会社貸付金に対する引当金計上および一部債務免除、なりすまし詐欺被害等の特別損失を計上

【アイフル】 営業利益 差異要因 (2025/3期 実績比)



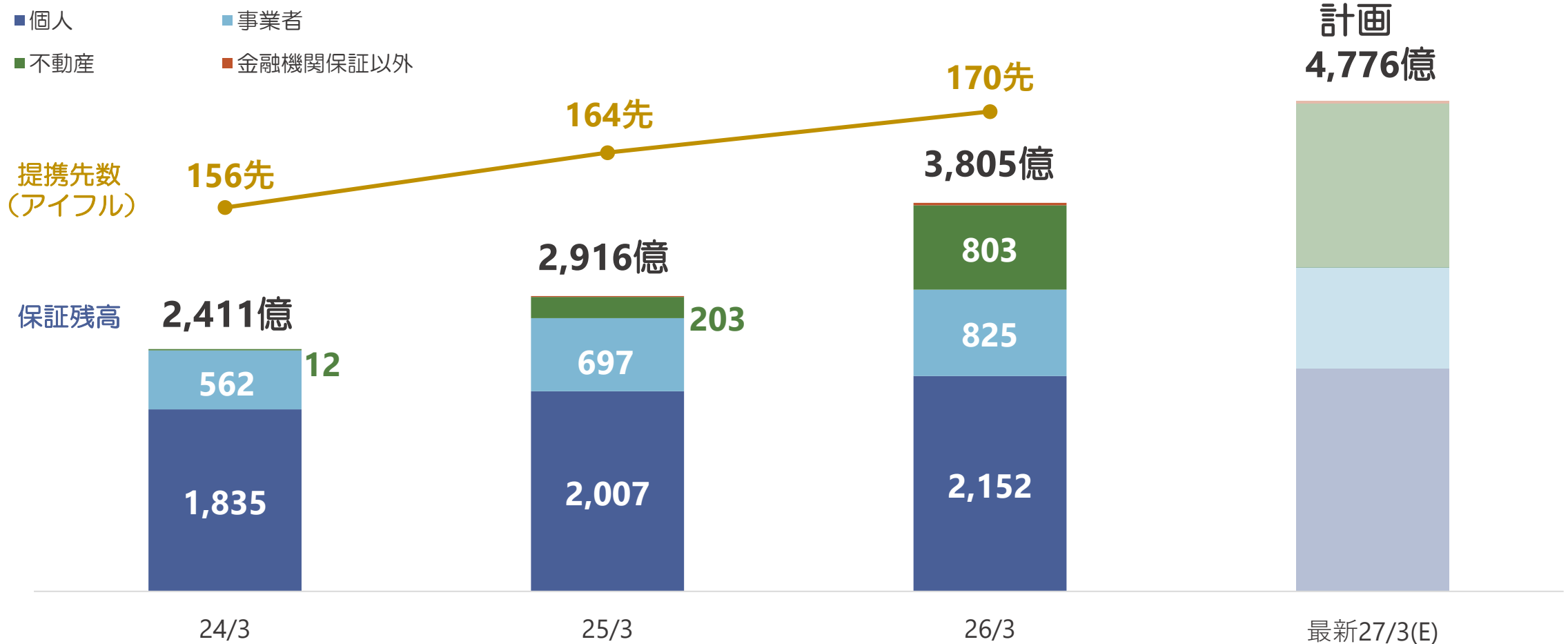
【アイフル】個人向け無担保ローン事業/新規獲得件数の推移

- 新規獲得件数は29万9千件、獲得効率を重視しながら一定水準を確保
- CPA/年間 50,000円



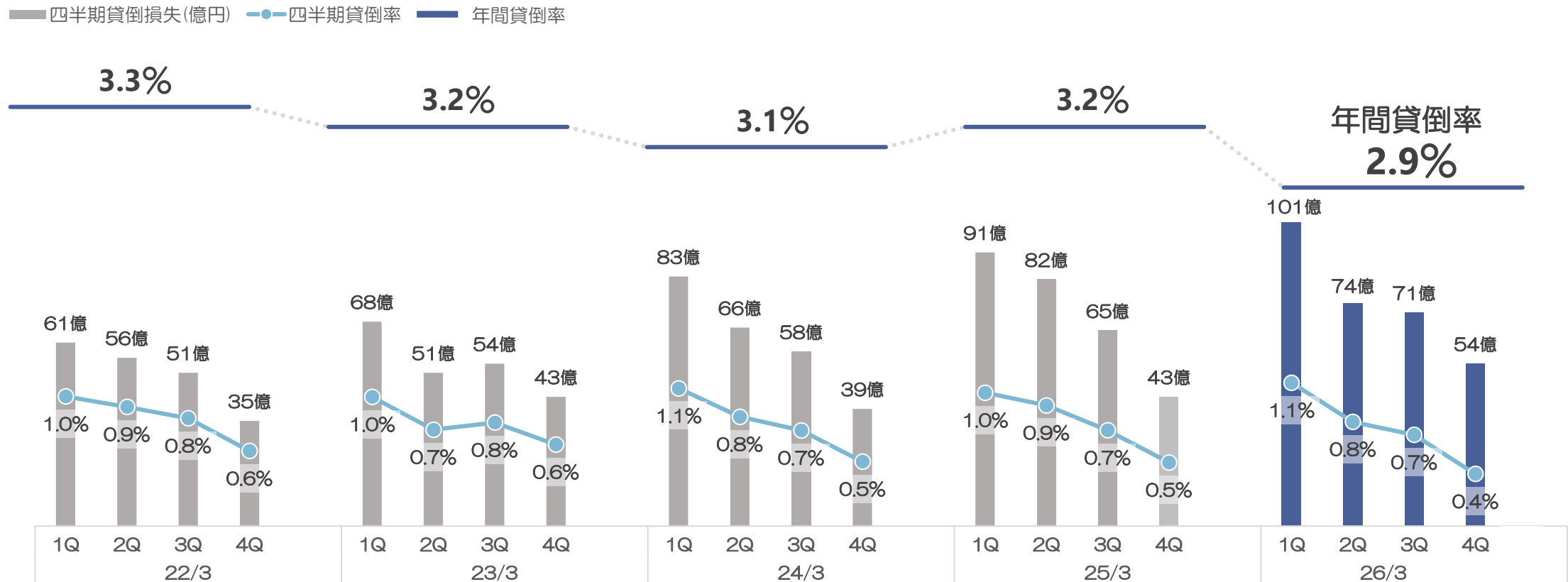
【アイフル（連結）】保証事業/保証残高の推移

- 残高3,805億円（前期比+30.5%）、大幅に増加
- 不動産担保ローン保証が堅調、27/3期計画も上方修正



【アイフル】 貸倒損失

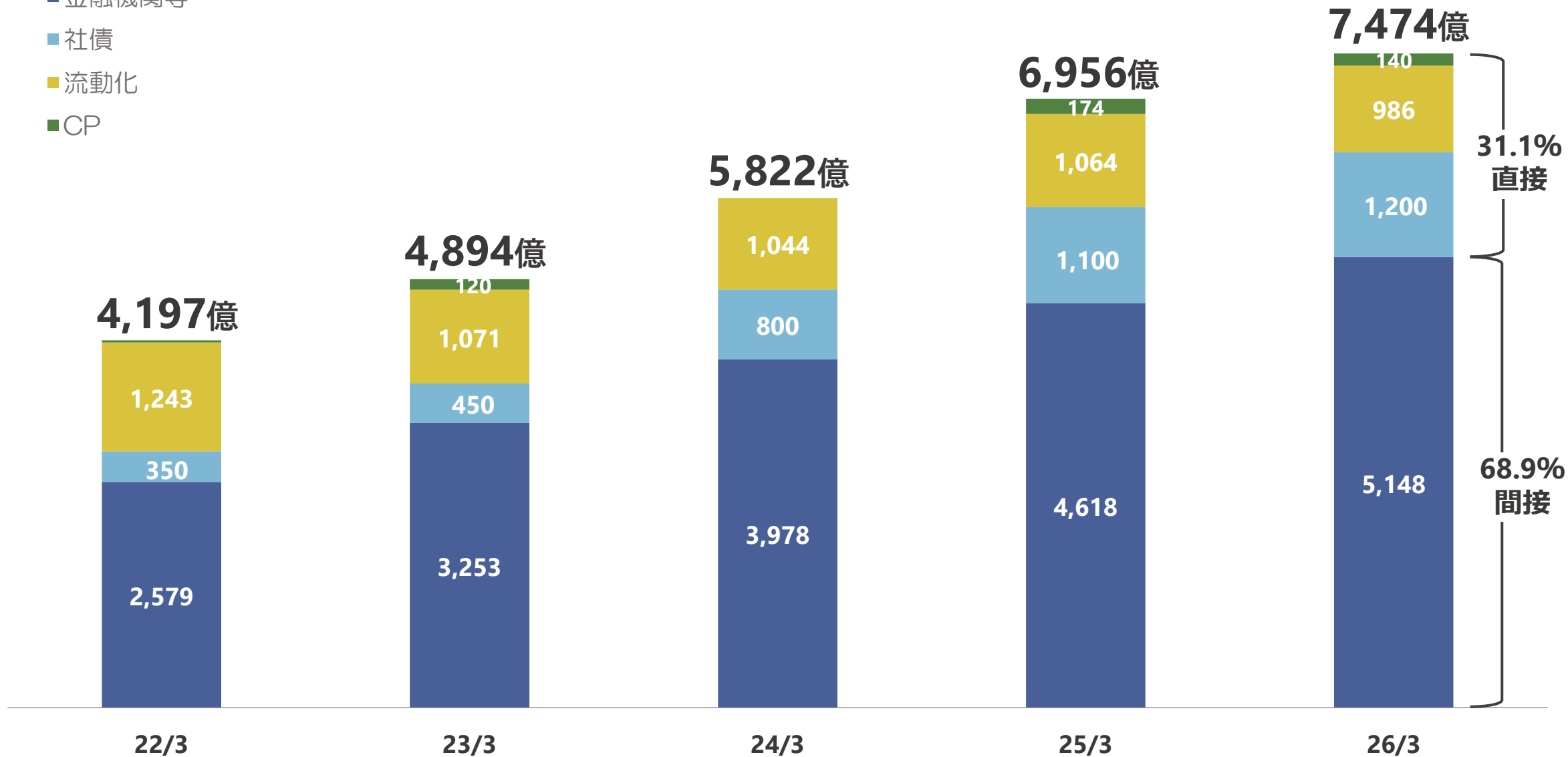
- 営業債権残高に対する貸倒損失の割合は2.9%まで低下





【アイフル】 資金調達金額

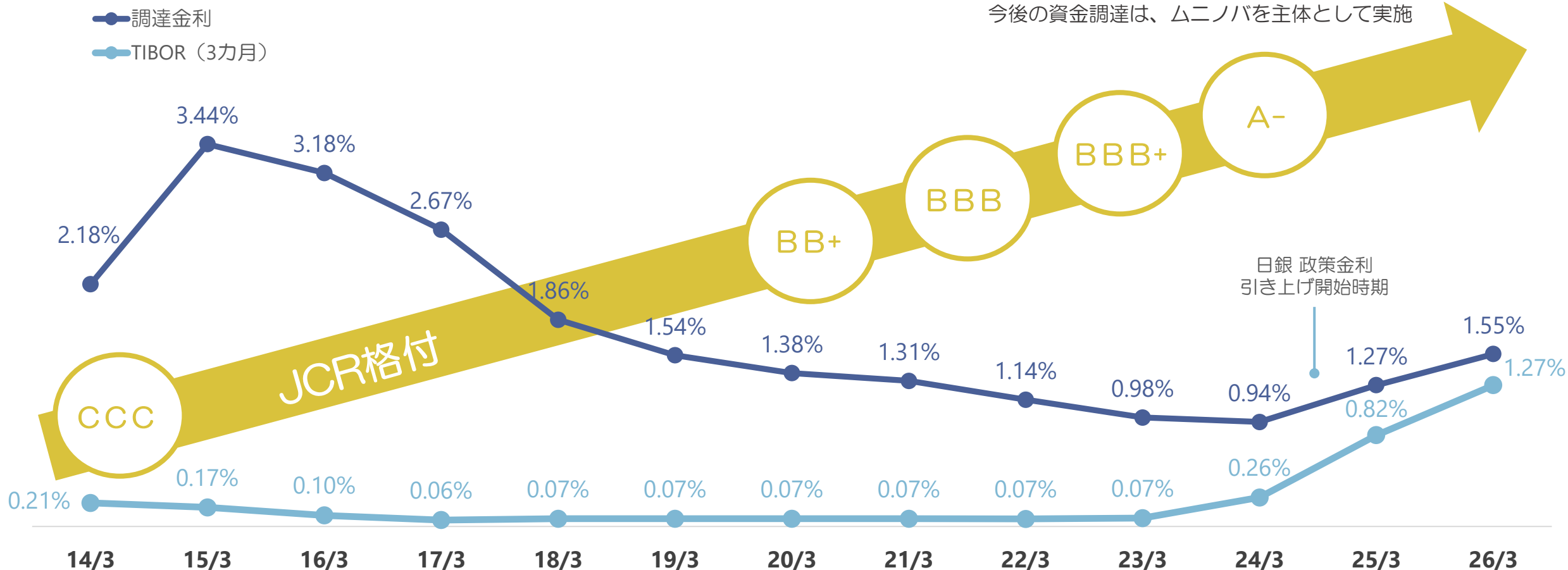
- 金融機関等
- 社債
- 流動化
- CP



【アイフル】 資金調達金利推移

外部格付 **R&I : BBB+** ポジティブ
JCR : A- 安定的

ムニノバの格付
 2025年12月公表のアイフルと同格付を取得。
 今後の資金調達は、ムニノバを主体として実施



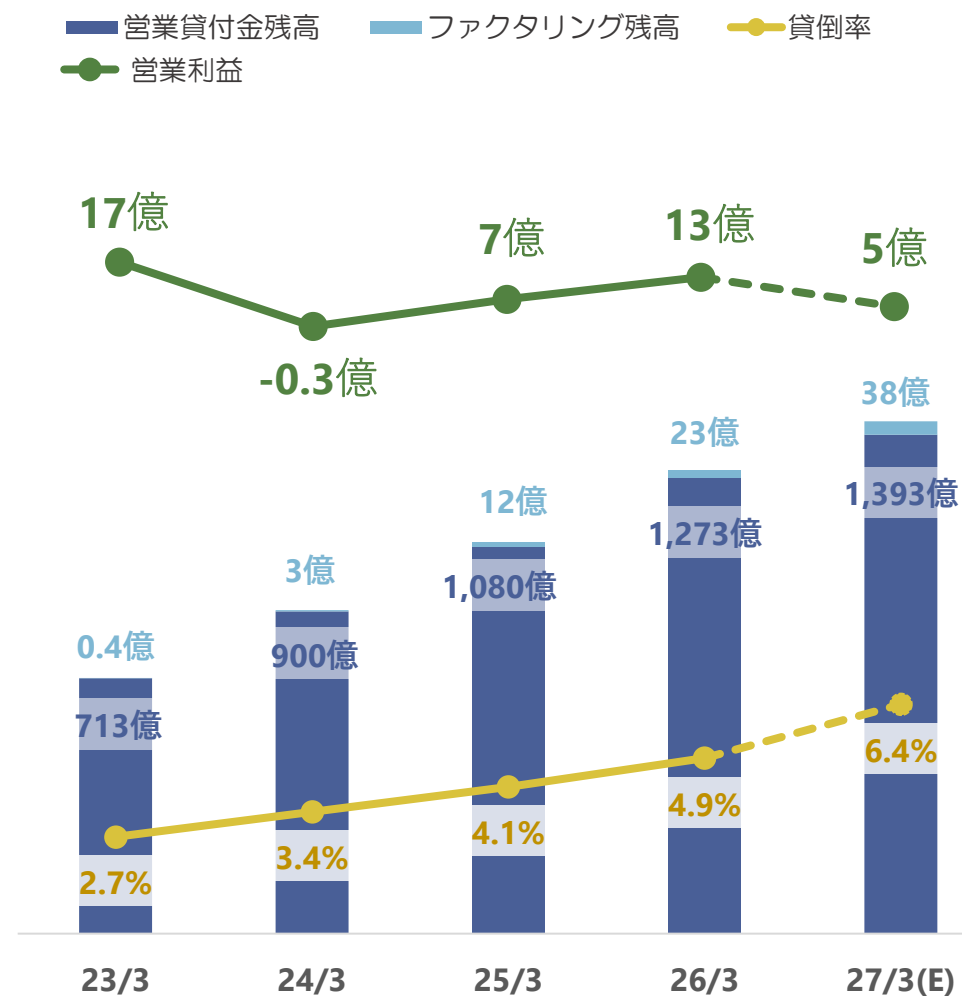


④ グループ各社決算概況

【ローン】AGビジネスサポート（有担保・事業性ローン/ファクタリング）

- 残高成長に伴い収益も堅調に推移
- 将来リスクを抱える債権を償却したことで利益は低下

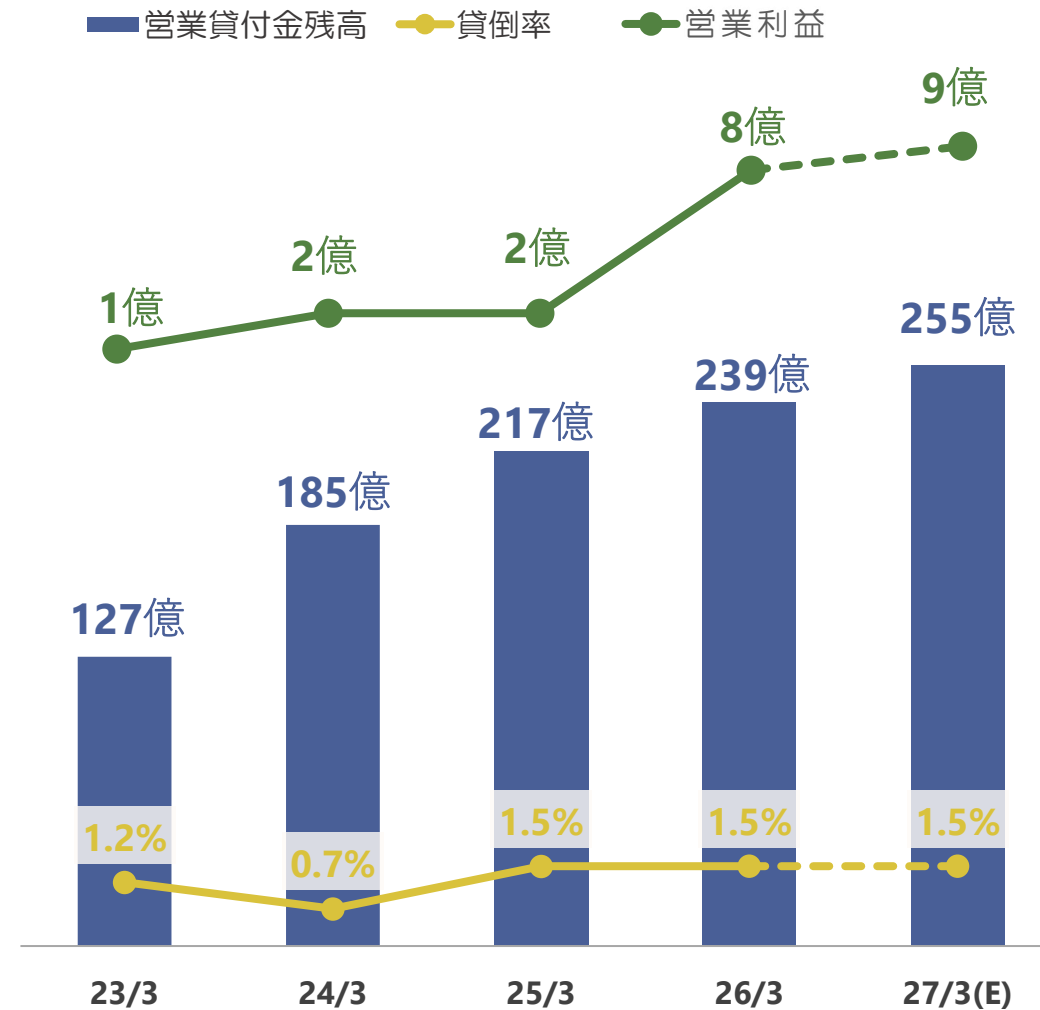
(百万円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業貸付金残高	108,009	122,700	127,314	3.8%	17.9%	139,300	9.4%
新規獲得件数（件） （ローン）	10,348	10,000	10,063	0.6%	-2.8%	9,000	-
口座数（千件） （ローン）	39	-	44	-	10.1%	-	-
営業収益	13,285	16,000	16,031	0.2%	20.7%	18,600	16.0%
ローン収益 （債権流動化含）	11,691	-	13,262	-	13.4%	-	-
その他収益 （ファクタリング等）	1,594	-	2,769	-	73.7%	-	-
営業利益	734	2,300	1,350	-41.3%	83.7%	500	-63.0%
経常利益	746	2,300	1,350	-41.3%	80.8%	500	-63.0%
当期純利益	534	1,200	809	-32.6%	51.5%	1,100	35.8%



【ローン】AGメディカル（診療報酬等担保ローン）

- 順調に拡大中
- 貸倒率は1.5%と低位安定

(百万円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業貸付金残高	21,756	23,600	23,913	1.3%	9.9%	25,500	6.6%
新規獲得件数（件）	422	400	431	7.8%	2.1%	400	-
口座数（件）	1,239	-	1,472	-	18.8%	-	-
営業収益	1,772	2,000	2,111	5.6%	19.2%	2,300	8.9%
営業利益	279	700	811	15.9%	189.9%	900	11.0%
経常利益	279	700	811	15.9%	190.5%	900	11.0%
当期純利益	143	400	563	40.0%	293.6%	570	1.1%

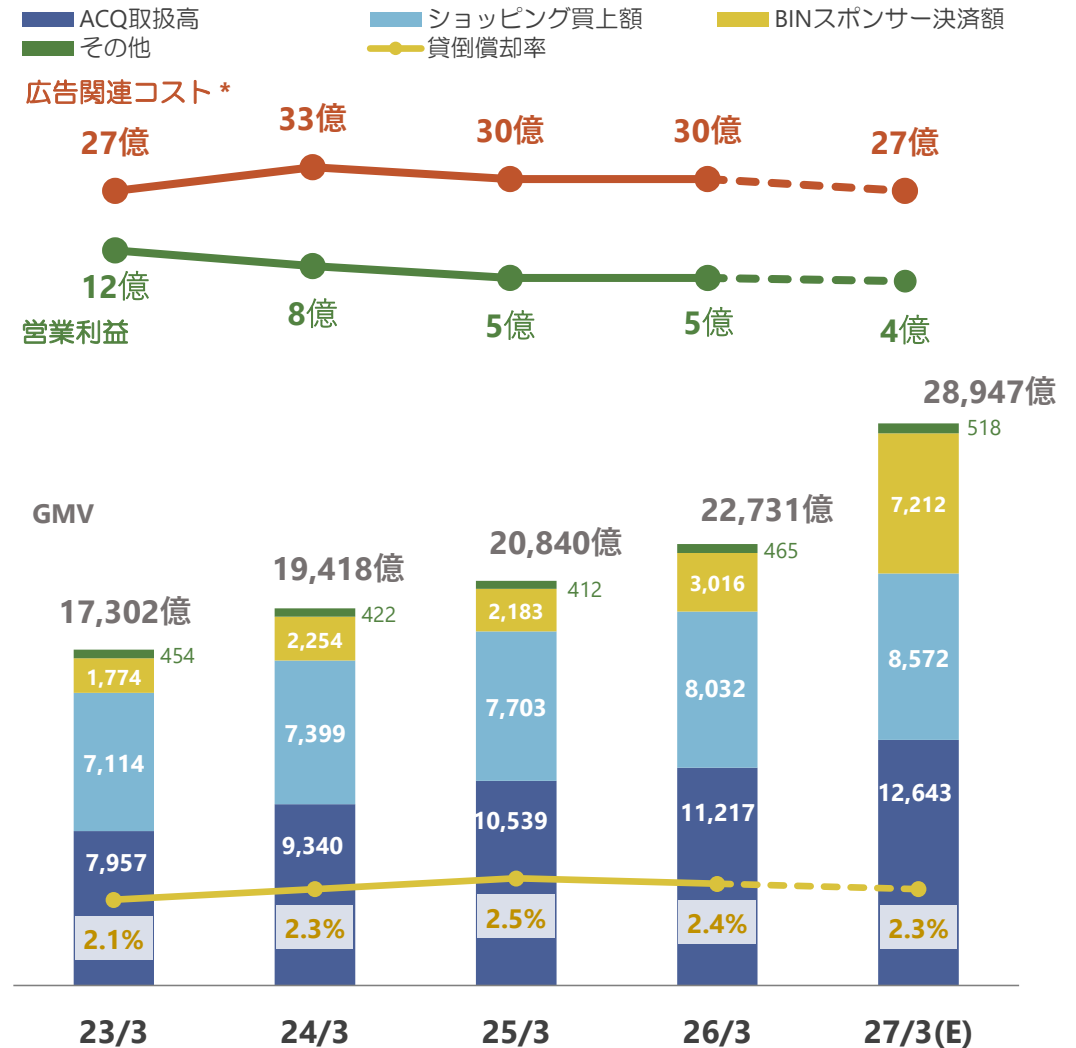


【クレジット/ペイメント】ライフカード（クレジット）

- 若年層・ゴールド・アセット拡大など稼働会員獲得の強化を図るも稼働率・買上金額は未達
- 大型提携先2先を獲得し、会員獲得増を目指す

(百万円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
GMV 流通取引総額（億円）	20,840	23,179	22,731	-1.9%	9.0%	28,947	27.3%
リボ・分割 割賦売掛金残高（億円）	557	-	596	-	7.0%	-	-
新規発行枚数（千枚）	516	-	476	-	-40	-	-
プロパーカード 稼働会員数（千人）	573	-	563	-	-10	-	-
営業収益	38,545	40,500	40,297	-0.5%	4.5%	42,500	5.5%
営業利益	592	400	568	42.1%	-4.0%	400	-29.6%
経常利益	682	500	779	55.9%	14.3%	400	-48.7%
当期純利益	772	60	123	105.5%	-84.0%	400	224.4%

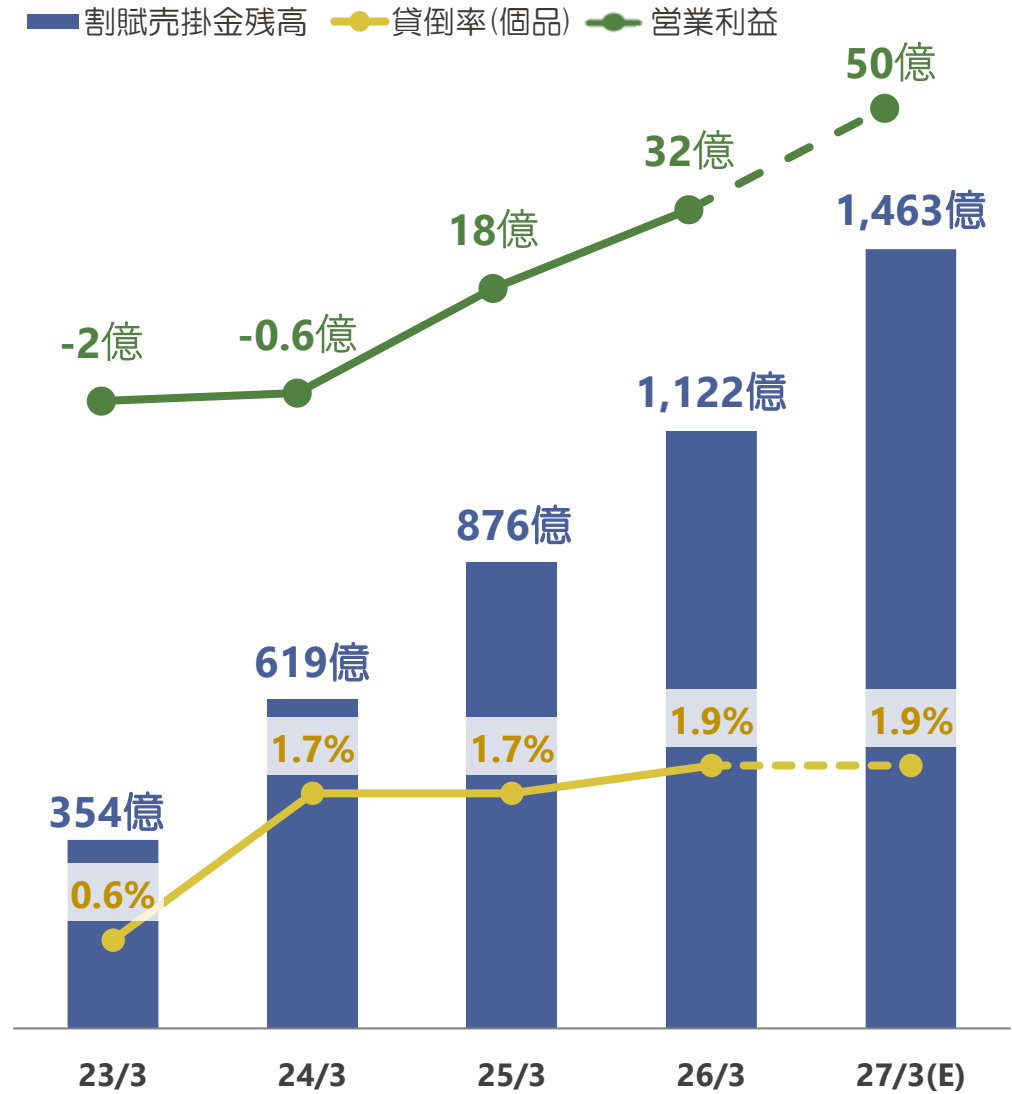
* 広告宣伝費と関連する販売促進費の合算



【クレジット/ペイメント】AGペイメントサービス（個別信用購入あっせん）

- エステ・美容業界を中心に残高・収益ともに安定成長を維持
- 新規大型加盟店の提携等により、さらなる残高拡大を見込む

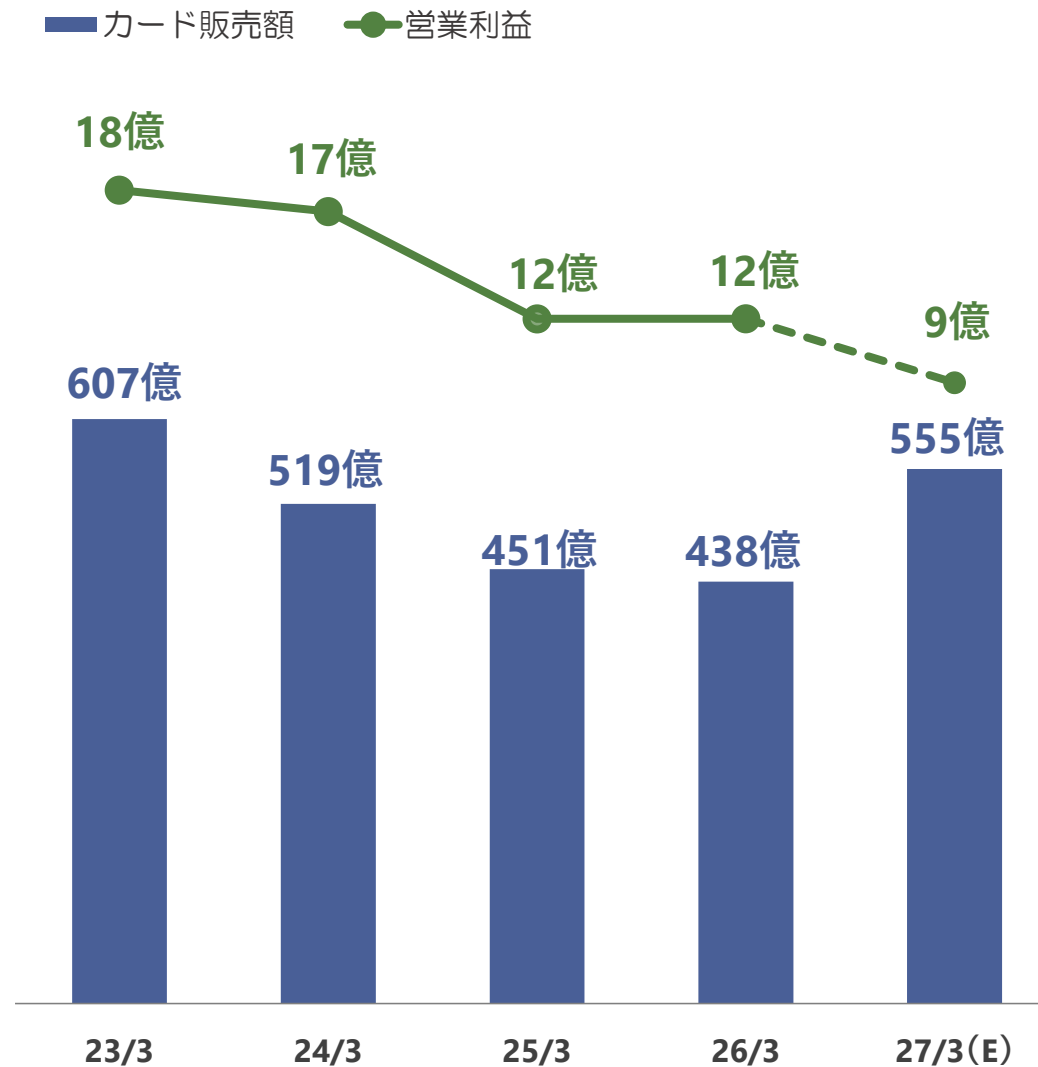
(百万円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
割賦売掛金残高 (個別信用購入あっせん)	87,699	123,000	112,225	-8.5%	28.0%	146,300	30.4%
加盟店数 (個別信用購入あっせん)	3,488	-	3,116	-	-10.7%	-	-
営業収益	7,806	10,400	10,048	-3.4%	28.7%	13,100	30.4%
営業利益	1,856	3,900	3,261	-16.4%	75.6%	5,000	53.3%
経常利益	1,858	3,900	3,264	-16.3%	75.7%	5,000	53.1%
当期純利益	1,286	2,700	2,349	-13.0%	82.6%	3,200	36.2%



【クレジット/ペイメント】ビットキャッシュ（プリペイド電子マネー）

- WebMoney事業承継により、市場シェアを拡大
- 27/3期は新券種販売により退蔵益が減少も、28/3期から退蔵益計上・WebMoney寄与により収益拡大を見込む

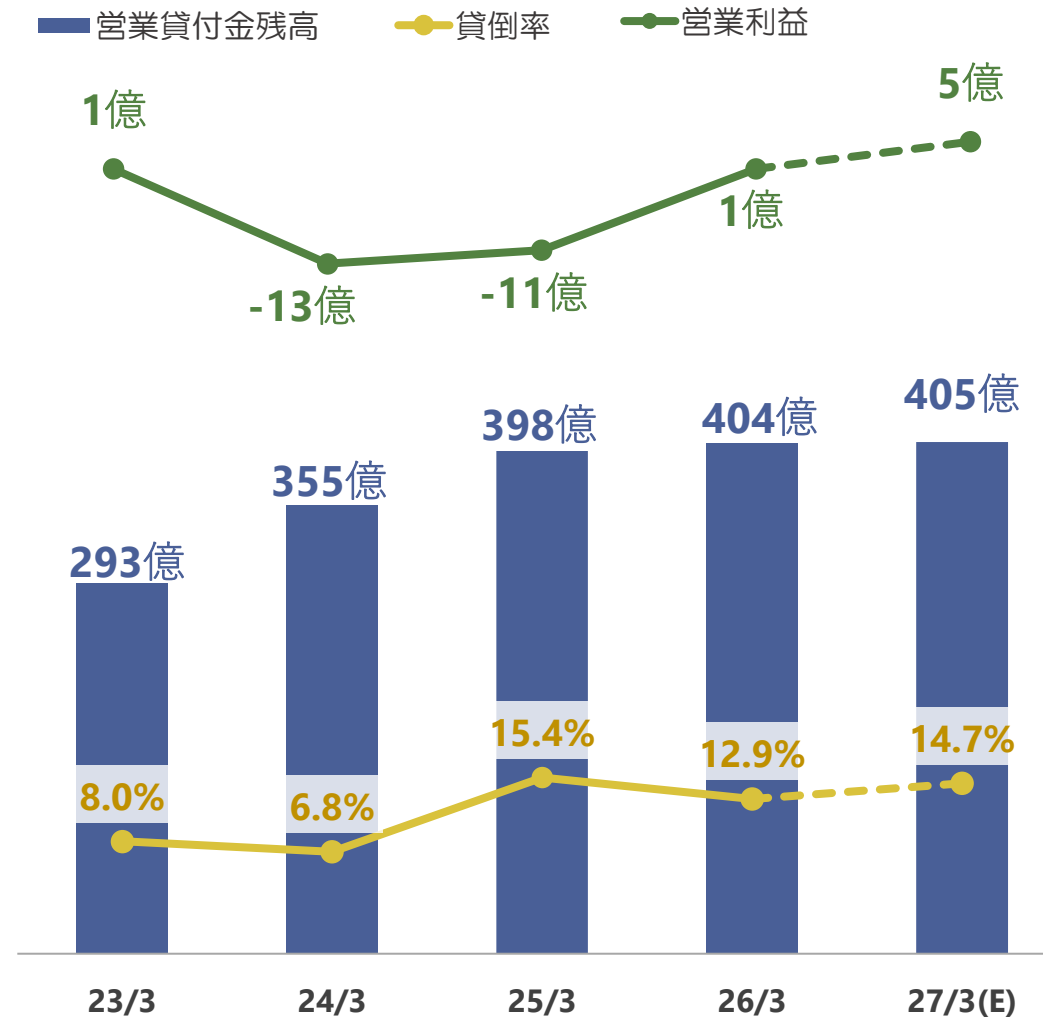
(百万円)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
加盟店数	1,304	-	1,350	-	3.5%	-	-
カード販売額	45,196	46,100	43,888	-4.8%	-2.9%	55,500	26.5%
決済額	45,319	46,000	44,219	-3.9%	-2.4%	55,400	25.3%
営業収益	4,254	4,300	4,190	-2.6%	-1.5%	4,700	12.2%
受取手数料	3,830	-	3,717	-	-2.9%	-	-
営業利益	1,211	1,200	1,200	0.0%	-0.9%	900	-25.0%
経常利益	1,220	1,300	1,214	-6.4%	-0.5%	900	-25.9%
当期純利益	785	800	769	-3.9%	-2.1%	600	-22.0%



【海外】AIRA&AIFUL（個人向けローン/タイ王国）

- コスト削減等の事業再構築・優良顧客中心の貸付などから黒字化
- 今後、将来リスクのある債権は段階的に償却していく方針

(百万円) (百万パーツ)	25/3	26/3 計画	26/3	計画比	YoY	27/3(E)	YoY
営業貸付金残高	39,864 (8,591)	35,900 (8,200)	40,460 (8,140)	12.7% (-0.7%)	1.5% (-5.2%)	40,500 (8,100)	0.1% (-0.5%)
新規獲得件数（件）	43,103	24,000	21,783	-9.2%	-49.5%	35,000	-
人員数（人）	633	-	357	-	-276	-	-
店舗数（店）	43	-	20	-	-23	-	-
営業収益	8,395 (1,952)	8,800 (1,900)	9,115 (1,999)	3.6% (5.2%)	8.6% (2.4%)	9,800 (1,900)	7.5% (-5.0%)
営業利益	-1,175 (-273)	100 (40)	173 (37)	73.2% (-5.0%)	- (-)	500 (100)	188.7% (163.3%)
経常利益	-1,171 (-272)	100 (40)	177 (38)	77.3% (-2.8%)	- (-)	500 (100)	182.0% (157.2%)
当期純利益	-1,034 (-240)	10 (0)	130 (28)	- (-)	- (-)	300 (70)	129.4% (144.1%)
為替レート (BS)	4.64円	4.36円	4.97円	-	0.33	4.97円	0.00
(PL)	4.30円	4.45円	4.56円	-	0.26	5.00円	0.44



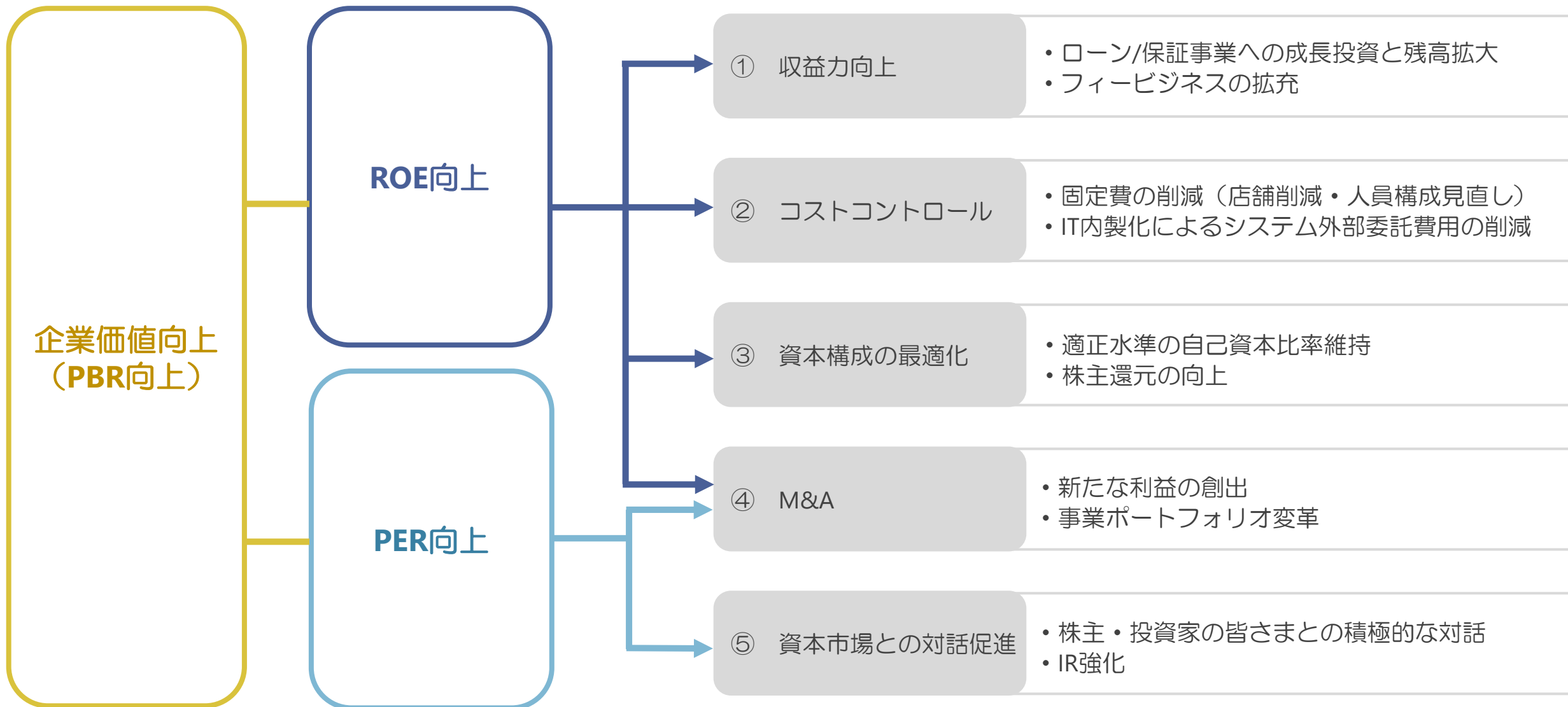


5 參考資料



企業価値向上に向けた取り組み

中期経営計画の各種施策を実現することで、ROEとPERの両指標を向上させる





M&Aのターゲット

- 親和性があり、ロールアップなどでバリューアップが見込める先
- 金融事業を主軸にグループのノウハウが活用できる先

国内・海外

M&A ターゲット

- ✓ ノンバンク領域全般
 - ローン事業 + 保証事業
 - ペイメント事業
 - その他金融事業領域

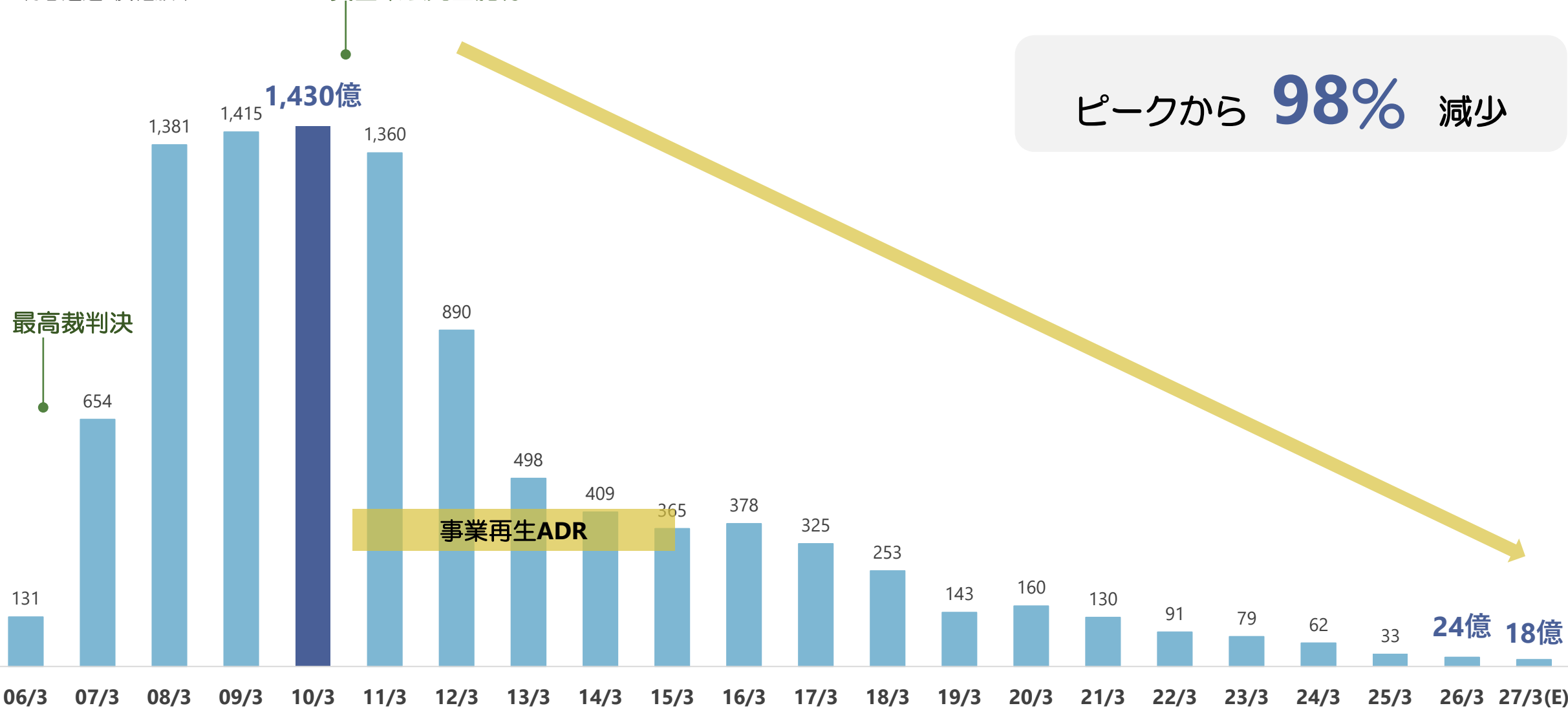
- ✓ 既存ビジネスへの親和性
 - SES事業
 - 不動産関連事業
 - その他親和性のある事業



【連結】利息返還の推移

■ 利息返還+債権放棄

貸金業法完全施行

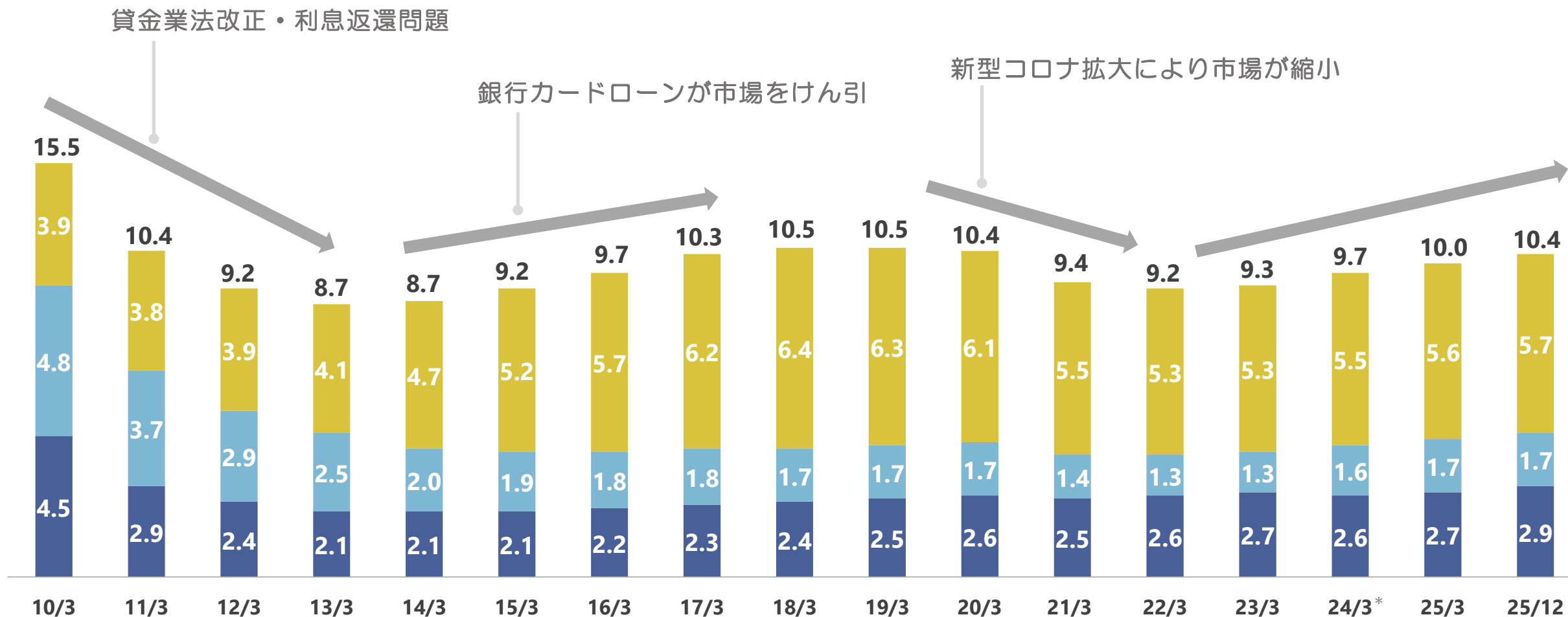




無担保ローン市場

■金融機関 ■クレジットカード ■消費者金融

(兆円)



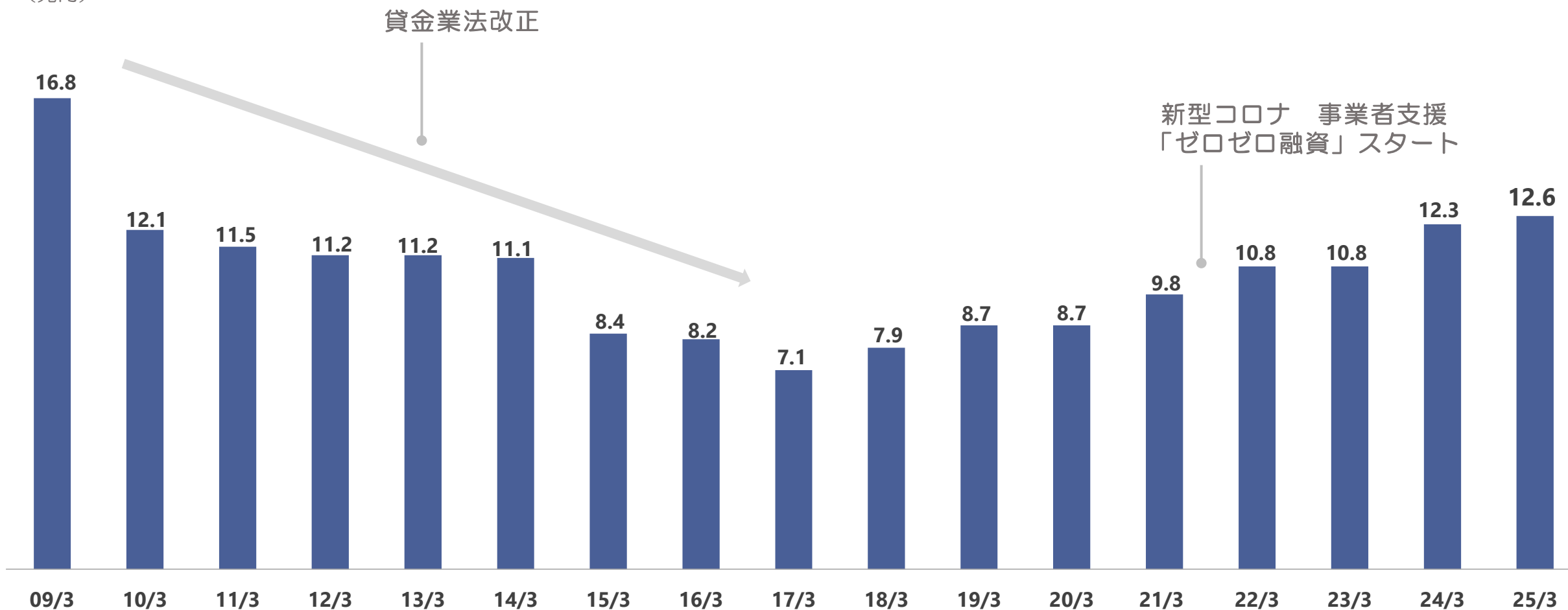
*2023/7 約3,000億円の残高を保有する消費者金融業者がクレジットカード業態に移行

出典：消費者金融・クレジットカード：日本貸金業協会統計、金融機関：日本銀行統計（国内銀行及び信用金庫の個人向けカードローン残高）



事業者ローン市場

(兆円)



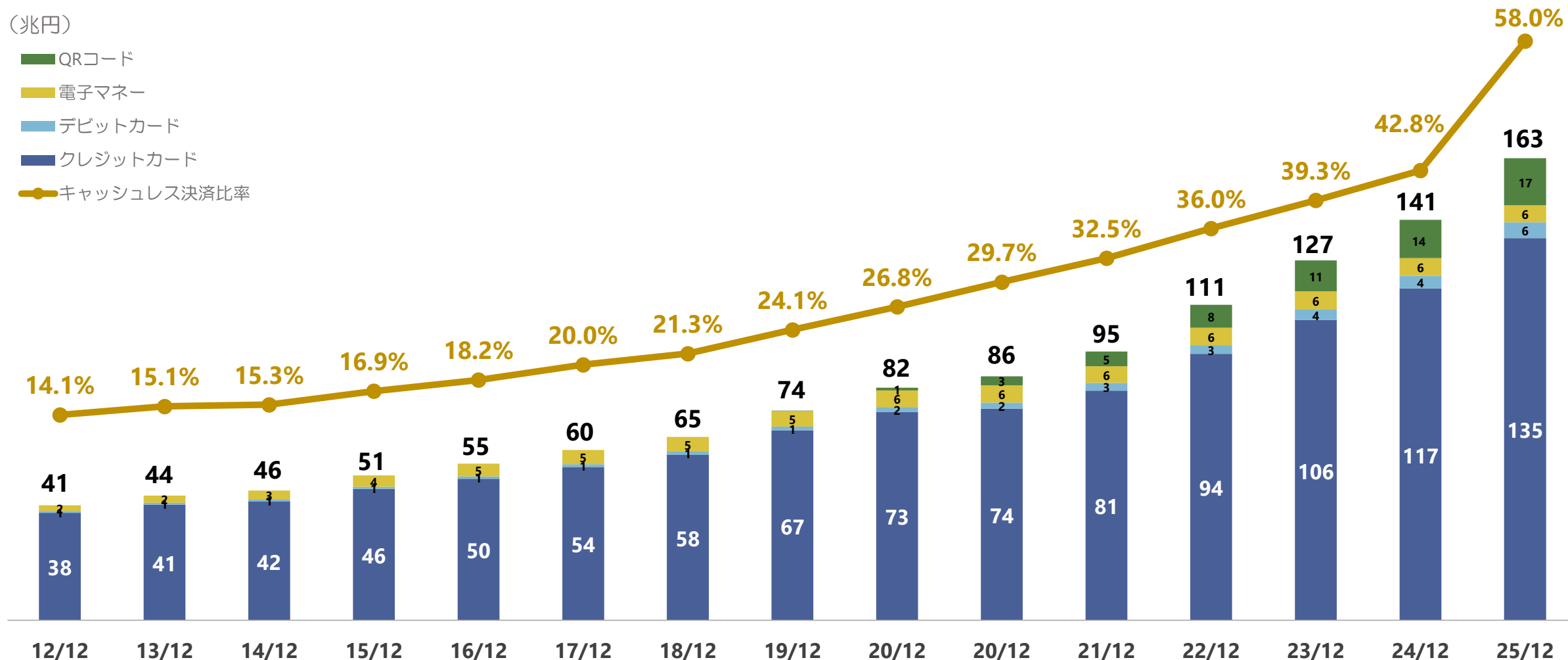
出典：金融庁 事業性金融貸付残高



キャッシュレス市場

(兆円)

- QRコード
- 電子マネー
- デビットカード
- クレジットカード
- キャッシュレス決済比率



出典：経済産業省HP



ホールディングス体制

目指す姿：グループ利益を最大化し、資本効率と成長を両立する

目的

- ① 全体最適の経営
事業横断で資源配分と機能配置を最適化
- ② 成長基盤の強化
新規事業を育て、長期視点の経営へ転換
- ③ 自律と効率の両立
権限・責任の明確化と共通機能集約で生産性を向上

基本方針

- ① 効率的な運営体制
必要最小限の運営費で、黒字運営を実現
- ② スリムで機動的な組織
取締役・執行役員は事業会社と同一体制、社員を置かず兼務で運営
- ③ HDと事業会社の明確な役割分担
重要な意思決定はHD、事業の実行は事業会社が担う体制



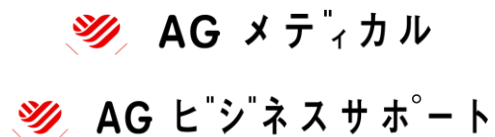
MUNINOVA

ムミノバグループの事業

ローン・保証



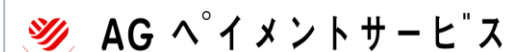
事業者ローン



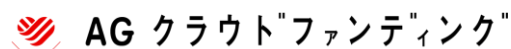
クレジット・電子マネー



個別信用購入斡旋・後払い決済



クラウドファンディング



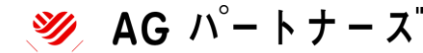
ベンチャーキャピタル



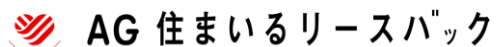
サービサー



企業再生



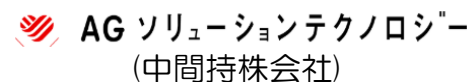
リースバック・家賃保証



少額短期保険



システム・エンジニアリング・サービス



海外



(タイ王国)

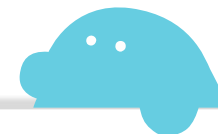


(インドネシア共和国)



(フィリピン共和国)





— 本資料に関する注意事項 —

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。

これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。

